地域教育文化学部

Faculty of Education, Art and Science

地域教育文化学部 WEBサイト
www.e.yamagata-u.ac.jp

教育目標

山形大学の教育目標を踏まえ、地域教育文化学部では、地域における教育と文化創生に関わる幅広い知識･技能を分野横断的に教授して、「地域とつながる子どもの育成」「安全かつ安心な生活」「文化的に豊かな人生」を支え、地域の人々とともに、多様な地域課題の解決に取り組む実践的な人材の育成を目的としています。

アドミッションポリシー

地域教育文化学部は、地域における教育及び健康文化・芸術文化を構成する諸科学の教育・研究を通じて幅広い視野と探究心、豊かな人間性に基づいた責任感と倫理観を持ち、独創性と柔軟性をもって地域課題に取り組み、地域社会の自律的な発展に寄与する実践的な人材の養成を目的とします。
地域教育文化学部の求める学生像は下記のとおりです。

求める学生像（3つのC）

Challenge
広い視野に立って、新しいことに挑戦しようとする意欲のある人

Cooperation
課題に積極的に取り組む行動力、他者を受け入れる包容力、社会性とコミュニケーション能力を備えている人

Contribution
今日的社会課題とその課題解決に強い関心があり、地域文化の活性化に貢献できる職業に就きたい意欲･情熱を持っている人

取得できる学位・資格

児童教育コース	学士（教育学）	資格の詳細はP.37をご参照ください。
文化創生コース	学士（学術）	資格の詳細はP.39をご参照ください。

STRONG POINT

高校生と大学生とで、地域の新しい食文化を創る「フィールドプロジェクトC3（地域食文化交流）」

この授業では、山形県内の特産農産物を使った料理開発を通して新しい食文化を創ることを目的に、地域の人々と交流して地域食文化を理解すると同時に山形県の魅力を伝えられるように活動しています。特に、山形県西置賜郡小国町をフィールドとして、農業生産者や町役場と連携して、小国町特産の「たかきび」という雑穀を使った新メニュー開発に小国高校と共同で取り組んでいます。

「たかきび」を使った新メニューに取り組む学生たち

スポーツを通じて地域とつながろう!「フィールドプロジェクトD（地域スポーツ文化交流）」

この授業は、大学で学んでいる知識や技術を、地域において運動・スポーツに取り組む様々な年代、志向性の人々や団体等との活動を通して、活用したり深めたりすることにより、理論と実践を結びつけ、積極的に地域での活動に関与できる力を身に付けることができます。学生は、山形県内の学校や総合型地域スポーツクラブなど複数の実習先の中から取り組みたい事業内容を選択することができ、実習先のスポーツイベントや運動教室などのスポーツに関わる事業の企画・運営を行います。

学生が企画運営する「UNIVERSAL SPORTS EVENT」

【科目名】
フィールドプロジェクト（A～F）
※2023 年度実施例（2025 年度から一部変更予定）

A 地域音楽交流
幼稚園児や小・中学生対象の音楽鑑賞教室やワークショップの企画・実施（ピクニックコンサート）など

B 伝統文化とものづくり
おもしろ工作教室／民話語り部体験／国際交流体験（学術交流協定締結校の学生との交流）など

C 地域食文化交流
野生動物による食材の被害調査／地域食材による小規模学校教育／食育・地産地消推進プロジェクト など

D 地域スポーツ文化交流
地域のクラブや施設、団体等での運動・スポーツ活動の支援 など

E まちづくりと社会参画
子育て支援に関わる事業体験／地域おこしプロジェクト／防災とまちづくり など

F 科学体験教室
小・中学生を対象とした実験教室の企画と運営 など

児童教育コース

取得できる免許・資格※

小学校教諭一種免許状（必須）

＋

入学後に選べる免許・資格（任意）

- 中学校教諭一種免許状（国語・社会・数学・理科・英語）
- 高等学校教諭一種免許状（国語・地理歴史・数学・理科・英語）
- 幼稚園教諭一種免許状
- 特別支援学校教諭一種免許状
- 社会教育主事（基礎資格）※社会教育士（養成課程）称号取得
- 学芸員
- 学校図書館司書教諭

PickUp

小学校教諭一種免許状に加えて、
他の教員免許状・資格のいずれかを
入学後に選択して取得可能です

例えば…

小学校 ＋ 中学校（国語）・高校（国語）

→必須　→入学後に選択可
→取得は任意

※資格の取得には所定の要件を満たす必要があります。
※履修上限等により、4年間での複数の免許・資格取得に必要な科目の履修を保証するものではありません。

2つのプログラム

1年 ▶ 2年・3年・4年 ▶ 卒業後

入学後にプログラムを選択

小学校教育プログラム

小学校教育のスペシャリストを養成する

小学校教育のスペシャリストを養成するプログラムです。高い専門性を備えた教員を育てるために、基礎的かつ総合的な知識と実践的かつ基礎技術を習得する学習により、知の実践力の育成を促し、育成・主体的な課題発見・解決能力を培うための問題解決型授業や、人間性と社会性を育てるための、教員と学生・学生同士が協力しあう参加型・対話型授業といった教育を行います。
なお、卒業要件として小学校教諭一種免許状の取得が必要になります。

→ 就職・進学

チャレンジプログラム

より実践的な指導力・展開力を備えた教員を養成する

大学院教育実践研究科への進学者を対象とした6年一貫教育

教育実践研究科（教職大学院）に進学することを前提に、6年一貫教育を行い、より実践的な指導力・展開力を備えた教員を養成するプログラムです。
大学院では、教育実践のための専門的かつ高度な学修をすることができます。
また、取得する一種免許状に応じて各校種の専修免許状を取得できます。

→ 大学院教育実践研究科へ

詳しくは P.75

小学校教諭になるために

1〜2年次　現代の教育課題を踏まえ、自分なりの課題意識と理想の教師像を具体化し、2年次の附属小学校での「基礎実習」（1週間）に向けて目標を明確にします。また、各教科の知識を学習指導上のねらいと関連づけ、子どもの発達段階に応じて構成したり、指導方法の基礎について学習し、子どもの多様性と発達課題とのバランスのとれた理解を深めます。

3年次　小学校での「教育実習」（3週間）に向けて学習指導案作りの方法を学び、模擬授業等の演習を行います。また、3年次の少人数ゼミ「特別課題演習」に取り組むことで実習の目標を具体化します。実習後はその目標の達成度を振り返り、新たな課題を明確にします。

4年次　少人数ゼミによる「卒業研究」では、自ら設定した課題の解決に向けて取り組み、その解決策や理想の教師像を具体的で達成可能なものにします。また、4年間の学習を振り返り、教師としての強みと課題を自覚し、課題を克服するグループ活動を行います。

幼稚園・中学校・高等学校・特別支援学校教諭になるために

本コースでは、卒業要件とはしていませんが、中学校教諭一種免許状（国語・社会・数学・理科・英語）、高等学校教諭一種免許状（国語・地理歴史・数学・理科・英語）、幼稚園教諭一種免許状、特別支援学校教諭一種（知的障害・肢体不自由・病弱の3領域）免許状のいずれかを取得することができます。

幼児教育

「幼稚園教諭一種免許状」を取得するために必要な科目は主に2年次から開講されます。そのうち「保育内容」という授業科目は、「健康」「人間関係」「表現」「言葉」「環境」という、『幼稚園教育要領』における「五領域」に焦点を当てた授業内容で構成されています。4年次には附属幼稚園での2週間の教育実習で子どもたちとかかわりながら、子どもの遊びや学びと教師の支援について学びます。

中学校／高等学校教育

例えば、英語の中・高等学校教諭を目指すには、1年次に「教育原論」「教職論」など基礎的な教職科目を履修します。2年次から3年次にかけて教育実習の基礎を学び、指導法（英語科教育法）や教科の科目（英語学、英語文学、英語コミュニケーション、異文化理解）の概論を学びます。4年次は中学校で教育実習（3週間）を行い、教職と教科の科目についてさらに理解を深め、「教職実践演習」で全体のまとめをします。

特別支援教育

この分野では、講義と演習を通して、支援が必要な子どもたちに「必要なときに、必要な分だけ、適切に」支援や指導ができるようになることを目指します。分野内の所定科目を履修することで特別支援学校教諭一種免許状（知的障害・肢体不自由・病弱の3領域）が取得できます。また、より実践力を高めるための活動も大学教員と一緒に行います。
教育実習は、4年次に附属特別支援学校で3週間行います。

先輩！いま何を学んでいるの？

地域に根ざした教育を体感。今は社会科の教員を目指しています。

山形県立長井高等学校出身
上松 優生 さん

教育実習の赴任学校としては、山形市内および近隣の地域や最上地区の学校がその候補となります。私は新庄市でセミナーハウスに滞在しながら教育実習を行いました。「フィールドプロジェクト」という授業では南陽市の民話語り部体験や、台湾での現地学生との交流、小国高校との地域食文化交流などに参加でき、「地域に根差した教育」が体感できました。

1週間のスケジュール（2年後期）

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	初等教科教育法（体育）	初等教科教育法Ⅰ（理科）	教育実践（総合的な学習の時間）		地誌学特論
2	国語の基礎	地歴科教育法	社会の教材分析A	東アジア史概論	経済学概論
3	初等教科教育法（家庭）		初等教科教育法（外国語）	初等教科教育法（音楽）	初等教科教育法（図画工作）
4	日本文化史概論			道徳教育の理論と実践	
5	発展英語B	特別課題演習	地域社会とファシリテーション	倫理学概論	

文化創生コース

取得できる免許・資格※1

資格の取得には所定の要件を満たす必要があります。

- 中学校教諭一種免許状（音楽・美術・保健体育）
- 高等学校教諭一種免許状（音楽・美術・保健体育）
- 公認心理師受験資格（※2）
- 認定心理士申請資格
- 社会教育主事（基礎資格）※社会教育士（養成課程）称号取得
- 学芸員
- 学校図書館司書教諭

※1:履修上限等により、4年間での複数の免許･資格取得に必要な科目の履修を保証するものではありません。
※2:公認心理師試験の受験資格を得るためには、大学での学習の他に大学院での学習あるいは一定期間の実務経験が必要です。詳細は、学部WEBサイトをご確認ください。

3つのプログラム

1年 ／ 2年･3年･4年 ／ 卒業後

入学後にプログラムを選択

心身健康支援プログラム

地域の健康をこころとからだの側面から支援できる人材を養成する

スポーツ、心理学、食文化など心身の健康に関する知識と技法について学びます。
【学べる分野】心理･食･スポーツ
【期待される進路】公務員（行政職･心理職･警察等）、教員、一般企業、社会教育施設職員、スポーツクラブ指導者、スポーツ･食品等に関連する企業、大学院進学 など

芸術文化創生プログラム

文化的に豊かな生活の構築に貢献できる人材を養成する

音楽、デザインなどの文化的実践を行うための知識と技術について学びます。
【学べる分野】音楽･美術
【期待される進路】教員、一般企業、学芸員、社会教育施設職員、演奏家、音楽指導者、コンサートホール･スタッフ、音楽制作･デザイン･インテリア等に関連する企業、大学院進学 など

PickUp
心身健康支援プログラムと芸術文化創生プログラムは分野横断して履修可能です。

就職・進学

チャレンジプログラム

地域全体の発展向上をリードする人材を養成する

大学院社会文化創造研究科（芸術・スポーツ科学コース）への進学者を対象とした6年一貫教育

スポーツ科学、音楽芸術、造形芸術の高度な知識と技能について学びます。
【学べる分野】音楽･美術･スポーツ
【期待される進路】公務員（行政職･警察など）、教員（音楽･美術･保健体育）、社会教育施設職員、スポーツインストラクター、演奏家、音楽指導者、音楽制作、デザイン、インテリア等に関連する企業、一般企業 など

大学院社会文化創造研究科（芸術・スポーツ科学コース）へ

詳しくは P.75

文化創生コースで学べること

文化創生コースでは、心理、食、スポーツ、音楽、美術に関する高度で専門的な知識と技能を修得できます。また、興味関心や目的に沿って複数の分野を組み合わせて学習することができます。そして広い視野と専門性を身に付けて文化創生を担い地域社会に貢献できる人間力を培います。

01 心理

「心理学の過去は長いが歴史は短い」（ヘルマン･エビングハウス）といわれます。こうした展開の中で生み出された心を理解するための枠組みについて学びます。また、感覚･知覚をはじめとする教育、臨床、発達、乳幼児、犯罪などさまざまな心理学における研究や知見について、演習、実験等も取り入れて体験的に学ぶことができます。

02 食

「食」は我々が生きていく上で欠かすことのできないものであり、こころ（心理）と身体（スポーツ）の健康とも密接に関連する分野です。この食分野では、栄養学、食品学のように食べ物と栄養素の働きについて学んだり、子どもから高齢者までそれぞれどのような食支援が必要なのか?といった食育について幅広く学びます。

03 スポーツ

スポーツ生理学、スポーツバイオメカニクスでは、競技力を高める科学的な理論を学習できます。生涯スポーツ学では、スポーツの価値や意義について理解を深めることができます。コーチング論、保健体育科教育法といった実践的な学びからスポーツ指導者や保健体育教員に必要な力を身に付けることが可能です。

04 音楽

地域文化の向上を目指し、高度な演奏技術及び幅広い知識と豊かな教養を身に付け、質の高い音楽活動を展開できる能力を修得します。また、音楽教育の諸理論及び指導法を学び、教育現場で展開できる実践力を修得します。1年次後期からピアノ、声楽、管弦打楽器の実技を、2年次後期からはアンサンブルや舞台表現等を学ぶことができます。

05 美術

造形活動で必要な「物の見方」や美術に関する専門的な知識や技能･理論を基礎から学び修得します。また造形活動を通して地域と人とをつなぐ表現活動についても学ぶことができます。美術科教育法といった中･高の美術教員免許状取得に必要な授業も開講されています。

先輩！いま何を学んでいるの？

夢は中学の音楽教師。大好きな音楽を極めてみたい。

岩手県立花巻南高等学校出身
陣ヶ岡 彩音 さん

私は音楽を中心に学んでいますが、美術や食など様々な分野を横断的に履修できる点がこのコースの魅力です。他分野専攻の学生と会話する機会も多く、視野が広がります。チャレンジプログラムの最大の魅力は現役大学院生の研究中間発表会を聴講させていただけること。先輩方が研究内容に対してどうアプローチしていくかを間近で見学できます。

1週間のスケジュール（2年前期）

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	文化創造への招待		教職論		
2		音楽科教育法		地域とともに歩んだ山形大学144年史	
3	作曲法基礎				声楽応用演習
4	鍵盤楽器奏法応用演習		教育実践実習事前指導		
5		管弦打楽器奏法応用演習		乳幼児心理学	発展英語A

◆ Focus!注目の研究室をのぞいてみよう

01

児童教育コース
池田彩乃研究室
｜特別支援教育
（肢体不自由・運動障害）

運動障害のある子供達のための教材作り

学生を指導する池田先生

障害にとらわれない社会を実現するために。

誰もが自分の望むように生きることができる社会は理想的ですが、まだまだその実現には課題が多くあります。特に、様々な障害がある方々にとっては、その障壁はより大きいのが現状ではないでしょうか。私の研究室では、障害にとらわれず、生き生きと活躍できる社会に一歩でも近づくために、障害のある子供達、特に、運動障害（肢体不自由)のある子供達の教育について研究しています。運動に障害があることは、運動機能だけではなく、認知面やコミュニケーション面など、様々な面で影響を及ぼします。子供達一人一人が抱えている困難は何か、その困難を改善･克服するために必要な指導や支援は何か、私たちに何ができるのか、学生と一緒に日々考えています。

西川のスポーツ・観光資源を訪ねて

台湾・台北の市民スポーツセンターを訪問

02

文化創生コース
張育綺（チャン ユーチ）研究室
｜スポーツ社会学、
スポーツマネジメント、
文化人類学

スポーツ産業と政策に関するグローカルな視点。

この研究室では、スポーツ産業、レジャー･健康産業、スポーツ･健康政策、異文化比較などを研究テーマとしています。例えば、プロスポーツチームのマーケティング戦略、スポーツイベント管理、各国のスポーツ･健康政策の分析、伝統的スポーツ文化の変容などです。異文化理解を深めるため、研究室のメンバーは毎年台湾現地でのフィールドワークを実施し、各地のスポーツ文化･産業の特徴について体験･研究します。

◆ Focus!気になる授業をセレクト

児童教育コース

01 教育実践「総合的な学習の時間」

総合的な学習の時間の単元作成を協働的に行う。
野口徹 教授

これからの時代に求められる「生きる力」を子どもに育成するには、地域の様々な課題を教材として学ぶ「総合的な学習の時間」においてAuthentic(本物)な学習を経験することが重要です。学生自らが地域をフィールドワークし、集めた情報を整理･分析することから作成した総合の単元計画について検討し合う活動を通して、地域のリソースを教材へと変換する指導力が身に付いていきます。

02 理科の基礎

理科の基礎的知識･技能を獲得する。
後藤みな 准教授

小学校で理科を教えるための基礎的な知識と技能の獲得を目指して、物理、化学、生物、地学の講義と観察･実験を行います。例えば、振り子とバネの実験や酸とアルカリの実験、そして、生態系に関する観察･実験や地質･岩石の標本づくりなどをします。学生は、予め実験の結果を予想したり、観察を通して得たデータを多角的に分析･考察したりして、関連の内容についての理解を深めるとともに、科学的に考える力を一層高めていきます。

03 初等教科教育法Ⅰ（国語）

国語科の教育内容･方法を理解する。
菊田尚人 講師

小学校国語科の教育内容と方法について学びます。「運動会をよりよくするには」「席替えはくじ引きでよいか」。これらは、高学年の話合い活動という設定で学生たちが考えたテーマです。こうしたテーマで話し合った場合に、児童のどのような国語の力が向上すると思いますか。授業では、自分が考えたテーマで他の学生が話し合う様子を観察しながら、意味のある学習課題とは何かについて理解を深めます。このように様々な言語活動に取り組みながら、教員として必要な力を高めていきます。

文化創生コース

04 家族心理学（社会･集団･家族心理学）

最も身近な集団･社会の一つである家族についての心理学。
佐藤宏平 教授

本授業は、公認心理師受験のために履修すべき学部科目（25科目）の一つであり、家族の定義、歴史、家族システム論、夫婦、親子、きょうだい、祖父母など家族関係に関する心理学的、社会学的な知見を紹介するとともに、家庭内暴力、DV、児童虐待、高齢者虐待など、家族にまつわる様々な問題について、映像教材等も用いながら学んでいきます。加えて、集団･組織心理学や社会心理学におけるさまざまな理論や研究の知見についても講義、演習を通じて理解を深めていきます。

05 生涯学習と造形

美術を通して地域に開かれる学びの場を考える。
廖曦彤（リャオ シトン） 講師

授業の前半では、アートプロジェクト、地域のワークショップ、ホスピタルアートなど、造形美術活動を通して地域との関わりや、幅広い学びを作り出す「場」について学び、気になった事例を調査したり、共有していきます。後半では、受講者がそれぞれ造形による生涯学習のプログラムを考案し、小規模の演習を行います。授業内だけで完結せず、各自のプログラムを実際に行う機会もあります。2023年度では、受講者が考えたプログラムを山形大学の地域連携イベントや県内の高校で行いました。

06 声楽基礎

声を理解して、歌う。
深瀬廉 准教授

声の出るメカニズムを知り、効率よく歌うことを学ぶ授業です。普段無意識で使っている体を、意識的に歌うことのできる「楽器」へと変えるために、呼吸法や姿勢などを見直します。また、詩人の言葉を作曲家がどのように感じたのかを楽譜から読み解きながら、音楽的な表現方法も学んでいきます。声楽の原点を知り、美しく楽に歌うことについて考えていきましょう。

山形大学の いいトコ、いいコト。

実際にキャンパスで学び、友人と過ごし、山形で生活してきたからこそ、伝えたい“リアル”がある。
各学部の先輩たちが自身の大学生活を通して贈るエールをお届けします。

人文社会科学部　地域教育文化学部　理学部　医学部　工学部　農学部

CROSS OVER

人文社会科学部 人文社会科学科
総合法律コース 4年
丸田 蒼 さん
（山形県立米沢興譲館高等学校出身）

学部も出身地も違う6人が山形大学を選んだ理由

―みなさん学部も出身地もそれぞれですが、山形大学を選んだ理由を教えてください。

丸田／私の一番の決め手は地元の大学だったことです。法律を学びたいと考えていて「近場で法律を学べるところはどこだろう?」と探した時に、いくつか候補はありましたが、地元からの通いやすさを考えて人文社会科学部に決めました。

佐藤（生）／私の夢は保健師になることですが、そのためには看護師免許と保健師免許をどちらも取る必要があります。他の大学では保健師コースに入れるのが選抜で選ばれた人に限定されていることが多いのですが、山形大学の医学部は全員が保健師コースを選べる形式になっていて、それが一番の決め手になりました。私も山形県出身なので、地元の大学がいいというのはよく分かります!

佐藤（花）／私も山形県出身なので、1年目は実家から通えることが一番大きかったです。もちろん、農学部に進学したい気持ちがずっとあったことも決め手のひとつです。でも大学を選ぶ段階ではまだ自分の中でどういうことを専門に学びたいのか明確になっていなかったので、2年次から専門的に学ぶコースを選べることに魅力を感じました。

小島／たしかにそうですね。理学部は1年次に理学の基礎を学び、2年次から自分の興味を持った分野を選択していくので、入学してから「やっぱりこうすればよかった…」という齟齬が生じないと思いました。講義だけでなく、将来の進路に応じたプログラムを選択できるのも魅力的でした。そのおかげで大学に入学してから自分自身を考え直す期間を設けて将来の選択ができます。

飯塚／私は工学部で化学を専攻したいと考えていて、山形大学の大学院進学率の高さに惹かれて志望しました。また全国的にも珍しい「化粧品学」の講義が開講されていることも興味深かったです。化粧品の有効成分がどういうメカニズムで働いているのかを勉強してみたいと思いました。

倉内／私はカリキュラム自体が決め手になりました。地域教育文化学部では、私が興味を持っている音楽と健康の分野がひとつの学部内で学べます。私は高校まで合唱部に所属していたので、音楽を専門的に学べることにも魅力を感じました。地域教育文化学部にはコースが2つあり、児童教育コースは教員資格を取らないと卒業できませんが、私は教える側としての知識を学ぶ前に自分の知識を深めたいと思ったので、文化創生コースを選びました。

―県外出身者のみなさんは、地元を離れることに不安はありませんでしたか？

小島／生まれ育った町から一度出て知らない土地で暮らすのも、価値観を広げるきっかけになるかなと思いました。群馬県はあまり雪が降らないので、最初は雪の量にびっくりしましたね。

飯塚／私も一度住み慣れた関東から出て生活をしてみたいと思っていました。

倉内／私は青森県出身ですが、家の方針で家事全般はできるように育てられていたため、全く不安はありませんでした。

山形大学ってどんなところ？ 高校との違いがたくさん！

―実際に山形大学で3、4年大学生活を送ってみて、どのような印象を持っていますか？

佐藤（花）／私は高校まではほとんど山形県出身の人としか関わってきませんでしたが、山形大学は全国から学生が集まっていて活気があると思いました。今私がいつも一緒にいる友達も、全員県外出身者です。

飯塚／たしかにいろいろなバックグラウンドを持っている学生が多いです。それに、それぞれ自分の目標に向かって頑張っている学生が多いので、いい刺激になっている気がします。

地域教育文化学部
地域教育文化学科
文化創生コース 4年
倉内 はる菜 さん
（青森県立青森高等学校出身）

佐藤（生）／思っていた以上に校舎がきれいだと思ったのと、すごくおしゃれな人がいたり、面白い人がいたり、楽しい大学だなと感じました。

小島／私はサポートがとても手厚いと思いました。例えば理学部ではTOEICの受験料補助もありますし、半期ごとに担当のアドバイザーに学生生活の悩みや不安を相談できる面談もあるのでとても心強いです。

倉内／山形大学は「山形」という土地をとても大事にしている印象です。山形の食や風土、地域性について考える授業が必修なので、山形について考えることで、自分の地元と比較して、改めて地元の良い面や改善点に気づけました。

丸田／入学前から学修面や研究面でとてもハイレベルな印象がありましたが、実際入学して講義を受けてみるとより一層レベルの高さを感じました。また授業では中学高校であまり触れてこなかった性の問題について議論する機会があり、今まで自分の中にあった固定観念を良い意味で壊してくれる大学だと思いました。

小島／高校までは教科書を読んで問題を解くことをひたすら繰り返す学習がほとんどでしたが、大学ではグループワークで仲間と議論する機会が多い印象です。課題解決力は社会人でも求められるスキルなので、社会人になる準備としての学びがあると感じています。

飯塚／たしかに、高校までは決められたカリキュラムにひたすら取り組んでいましたが、大学は自分が興味のある分野に関して自発的に学ぼうとすればするほど、得られる学びがあるという点で高校とは違います。より自主性が求められますね。

倉内／大学は、ある程度決められた枠はありますが、自分から「これを学びたい!」と手を挙げた者勝ちだと思います。

丸田／自分の学びたいことをとことん追求できるのは、大学ならではの良さですね。やはり学問の本質はそこにあると思います。

佐藤（花）／大学では自分が学びたい講義を選ぶことができますよね。例えば自分の考えを書くレポート課題がとても多いので、正解のないことについて追究できることが面白いと思います。

佐藤（生）／しかも勉強すればするほど成績も上がりますし、知識も増えていきます。高校は勉強すれば成績は確かに上がりますが、わりと短期間覚えるだけで終わってしまう。一方、大学での学びは専門的で長期記憶に入れておかないと将来困るので、そういう点で勉強に向き合う意識が違うような気がします。

丸田／もちろん高校までの学びも決して無駄ではありません。たくさん勉強して知識を詰め込み、受験を乗り切ったからこそ大学での学びが楽しいと思えていますし、楽しむためにも力が必要。だから、高校での「受験に向けて勉強する」というプロセスは必要だったと思います。

理学部 理学科
地球科学コース 4年
小島 千佳 さん
（群馬県立館林女子高等学校出身）

山形大学の特徴のひとつ、基盤共通教育とは？

―1年次、同じキャンパスで学ぶ基盤共通教育の良い点を教えてください。

小島／他学部の人と関わる機会が多いのが良いと思います。いろいろな人と触れ合うことで、学部の専門分野外からのアイデアや意見を新しい刺激として得られ、視野が広がりました。

佐藤（花）／2年次からは専門性が高い講義が多くなるので、その分野の知識は深まりますが、他分野の学びはどうしても少なくなります。その点、私も1年次に他学部の人と基盤共通教育を受けることで、いろいろな分野の視野が広がったと思います。

飯塚／私も基盤共通教育のおかげでいろいろな学部の友達ができて、その影響で自分が専攻している分野外の講義を取ったりしました。

丸田／たしかにコロナ禍でも他学部の友達と仲良くなれたのは、基盤共通教育のおかげですね。

佐藤（生）／私は工学部の人とよく話していましたが、化学製品などの話をしてくれて、知らないことばかりだったのでとても楽しかったです。

倉内／私は難易度や成績評価を気にせず、面白そうな基盤共通教育の授業を片っ端から取っていました。専門外の分野でも興味があるものが受講できるのは良いですね。私は特に第2外国語の「フランス語」が印象に残っています。知っている言語が増えると視野が広がることを実感できました。

佐藤（花）／私は『人間の「性」と現代の法』を取っていました。もともとサスペンスを見るのが好きで、その中で出てくる法律の話に興味があり、この講義以外にもいくつか法学に関する講義を取りました。中でもこの講義が一番良かったのは、相手の立場になって考えたり意見交換が活発にできたからです。

丸田／この講義、面白かったですよね。今まで自分の中にあった考えや価値観が良い意味で壊された感じがしました。基盤共通教育では文理関係なくこのような講義を取れるのが良いと思います。

小島／私は「テニス・卓球（スポーツ実技）」が印象に残っています。学部や学年の壁を越えて、互いに教え合いながらスポーツをするのが新鮮でした。

飯塚／コロナ禍だったので、私は「歴史学で読み解く感染症」を取りました。感染症を歴史的な側面から学ぶことが新鮮で、とても興味深い内容でした。

佐藤（生）／私は「スタートアップセミナー」ですね。いろんな学部の人と班をつくって課題に取り組む講義で、他学部の人からいろいろな話を聞けてとても楽しかったから印象に残っています。

医学部 看護学科 3年
佐藤 生乃助 さん
（山形県立酒田東高等学校出身）

―医学部、工学部、農学部は2年次からキャンパスが変わりますが、その点はいかがですか？

飯塚／1年次に住んだ物件で「ちょっと違う」と思っても、2年次以降に新しい物件探しをできるのは良いですね。一方で、他学部の友達となかなか会えなくなってしまいました。特に農学部は鶴岡にあるので、工学部がある米沢キャンパスから遠くて、会うのが難しいですね。

佐藤（花）／私は実家が山形市なので1年次は実家から通っていて、2年次から鶴岡で一人暮らしを始めました。はじめは環境の変化に不安を感じることもありましたが、今では自立した生活が送れるようになり、人としても成長できたと思います。

佐藤（生）／医学部がある飯田キャンパスは同じ敷地内に附属病院があるので、2年次からさらに医学部生としての意識が高まりました。2年次に引っ越しをしなくて済むように1年次から飯田キャンパスの近くに住んでいたので、通学に関しても楽になりました。

今、思い描いている将来の夢・目標

―みなさんの将来の夢や目標を教えてください。

倉内／私は心身健康支援に関わる幅広い学問に興味があるので、将来的には地域の人々の健康に貢献できる仕事がしたいと思っていますが、今はまだ具体的にどんなことができるのか模索中です。

小島／私は地域社会のために平等にサポートしていく公務員の仕事に魅力を感じたので、そこを目指しています。公務員試験の勉強は慣れない文系科目があるので大変ですが、楽しんで勉強しています。

飯塚／私は将来的には山形大学で博士号を取り、世界的な研究者になりたいです。国際社会で活躍していくためには英語が必要なので、留学生の友達と積極的にコミュニケーションを取るようにしています。

佐藤（花）／私はインターンシップや合同説明会に参加しています。第一志望は食品会社ですが、今はいろいろな業種を見て、自分がどういうところで働きたいのか、何をしたいのかを探っている段階です。

工学部 化学・
バイオ工学科 応用化学・
化学工学コース 4年
飯塚 琢朗 さん
（埼玉県 本庄東高等学校出身）

丸田／私が目指しているのは国家公務員。弱い立場の人を守る存在でありたいと思っています。その点、公正取引委員会や内閣府、経済産業省などは、国民の生活に大きく関わる仕事ができると考えています。目標を叶えるためには勉強はもちろん人間性も大切なので、説明会やインターンシップ、サークル活動、いろいろなことに参加する中で磨いていきたいですね。

佐藤（生）／私は保健師の中でも企業に勤める産業保健師を目指しています。医療従事者は少しのミスも許されませんし、生涯勉強しなくてはいけない職業です。しっかりと知識を身に付けるために、とにかく今は日々の勉強、積み重ねを大事にしています。

大学生活を楽しむ6人から高校生へのエール！

―最後に、受験生のみなさんにメッセージをお願いします。

飯塚／「今できることを精一杯頑張って!」と伝えたいです。自分で考えて選択した結果は、たとえそれが失敗したとしても受け入れられます。頑張っているというプロセスを評価し続けることが大事なのだと思います。

佐藤（花）／そうですね。「頑張った」ということ自体が財産になると思うので、最後まで諦めないでほしいです。

小島／大学のホームページを見て、大学入学後の自分を想像するのも良いと思います!

丸田／キャンパスライフはすごく楽しいので、しっかり大学生活を楽しめるように、今のこの苦しい時期を頑張って乗り越えてほしいですね。

佐藤（生）／もちろん勉強が大事だということは大前提ですが、適度に遊んで高校の思い出もつくっておきましょう。これからの人生を考えた時には、青春時代に遊ぶこともとても大事だと思います。

倉内／受験に直接関係ないように思えることも、すべてを学びにするのは自分自身の力です。受験に関係ないものをすべてそぎ落とさなくてもいいと思います。例えば「テレビ見ちゃった」とか「YouTube見ちゃった」という時もあると思いますが、屁理屈でもいいのでそこから何かしら受験に活かせることを見出して、それが無駄な時間ではなかったと思ってやるしかないと思います!

農学部 食料生命環境学科
バイオサイエンスコース 4年
佐藤 花帆 さん
（山形県立寒河江高等学校出身）

―みなさん、ありがとうございました！

山形大学について知っててほしい10のコト

1 キャンパスが変わる2年次からの住まいはどうしているの？

医学部の場合

1年次から飯田キャンパスで授業があり、小白川キャンパスとの行き来が必要です。2年次以降は飯田キャンパスのみでの授業となるため、最初から飯田キャンパス周辺に住む学生が主流となっています。小白川キャンパス←→飯田キャンパス間の移動方法（バスや自転車等）は調べておきましょう。

工学部・農学部の場合

1年次は小白川キャンパスでのみ授業があります。2年次から工学部は米沢キャンパスへ、農学部は鶴岡キャンパスへ移行します。一人暮らしの場合、2年次に引越が伴いますので、1年次には家具や家電を揃えすぎないように注意してください。例年、1年生の5月頃から、他キャンパス近くの物件を、生協を通じて探す人が多いです。

（また、米沢市は都市ガス物件が少なく、場合によってはガスコンロの買い替えが必要になる場合もあるのでご注意。）

2 小白川キャンパスのまわりは住みやすい？

都会過ぎて人であふれていることもなく、自然が多くて住みやすい環境です。ただお店とお店が少し離れているところもあるので、ちょっとした買い物には自転車は必須アイテム。また、買い物をしに仙台に行くこだわり派もいます。

3 入学前に準備しておくことはある？

まずは必要なものをリストアップ。引っ越す人は、何を・いつ・どこで購入するかを早めに考えてみてください。準備だけでなく、地元の友人との時間も大切に！

4 友達や先輩とすぐ知り合えるか不安。大丈夫かな？

３月にある生協学生委員会主催のTea Partyに参加してみては。また、山形大学では6割程度がサークル所属経験があり、そこでのつながりも多いです。生協の「先輩アドバイザー」のようなサークル以外の団体やアルバイトなど、知り合う機会はたくさんあります！もちろん授業やオリエンテーションでも友だちが作れます。

5 生活費はどれくらいかかるのかな？

1ヶ月の収支例

自宅生	収入	小遣い	¥9,200
		奨学金	¥11,500
		アルバイト	¥33,700
	支出	食費	¥6,500
		交通費	¥8,800
		教養娯楽費	¥8,400
		書籍費	¥1,600
		日常費	¥4,800
		通話通信費	¥1,200
		その他	¥4,600
		貯金	¥15,900

自宅外生	収入	仕送り	¥54,300
		奨学金	¥26,900
		アルバイト	¥24,600
	支出	住居費	¥43,800
		食費	¥23,200
		交通費	¥2,000
		教養娯楽費	¥9,100
		書籍費	¥1,300
		日常費	¥6,900
		通話通信費	¥3,800
		その他	¥3,200
		貯金	¥16,600

※『第59回（2023年）学生生活実態調査（データ集）山形大学生協調べ』を参考に一部省略して掲載

6 一人暮らしの物件選びのポイントは?

大学と住まいとの距離が一つのポイントです。特に雪道に不慣れな方や大学構内で勉強したい人は、大学に距離が近いのはおすすめです。また、1年間しか住まない工学部・農学部の学生と、4年間（場合によっては6年間）を見据えた他学部の学生では、求められる条件が異なります。1年間だけ住む場合は、引越を見据えて家電付きの物件などを優先的に探すことをおすすめします。

7 ランチタイムは学食？それともお弁当？

お弁当を持参する節約派もいますが、小白川キャンパスには学食が３つあるので、自分にあった学食を探してみてください。イートインだけではなくテイクアウト用のお手頃なお弁当もおすすめ。
また、2年次から他のキャンパスに移っても、各キャンパスごとに学食があるので安心してください！

生協食堂テール内観

生協食堂テール　自分の食べたいものを組み合わせて食べるカフェテリア方式の食堂
日替わりで主菜・副菜・丼ぶり・カレー・サラダ・小鉢・ホットスナック・ライス・汁物・デザートなどを提供

生協食堂ポム　日替わりで様々な麺（ラーメン・うどん・そば）やサラダ・小鉢・デザートなどを提供

厚生会館食堂　1階・2階で異なるメニューが楽しめ、2階の奥にはカフェもあります。

8 大学生になって大きく違うことは何かな？

大学ではまず自分から行動し、たくさん経験することが大切です。また、自由な生活ができますが、その分自己責任となることも増えます。タイムスケジュールを考えた行動ができること、そして特に一人暮らしの人は体調管理に気を付けましょう。また、勉強することと友人を大切することは高校生でも大学生でも大事です！

9 困ったときはどうすればいい？

学業のことは担当のアドバイザーの先生へ。他にも学生センターの「なんでも相談コーナー」は何でも相談を受け付けてくれて、内容によって専門の部署や外部機関を紹介してくれます。また、新生活準備の相談なら山形大学生協に聞けば間違いないです。

10 履修科目はどうやって決めているの？

配付されるシラバスや便覧を読んで、まずは進級・卒業条件をチェック！分からないことや必修科目がある人は担当アドバイザーの先生や教科の先生に相談。単位数が不安な人は、学生センターの窓口で一緒に計算してもらえます。履修のような重要な情報は掲示板で告知されるので、こまめなチェックはマストです！

山形大学の授業時間割

1・2校時	8:50〜10:20
3・4校時	10:30〜12:00
お昼休み	12:00〜13:00
5・6校時	13:00〜14:30
7・8校時	14:40〜16:10
9・10校時	16:20〜17:50

※2024年7月現在のものです。

取材協力

山形大学フリーペーパーサークルY-ai!（ヤイ）

山形の魅力を若者や地域の人に広めるべく、年に2回フリーペーパーを発行しています。企画・取材・編集まで学生が行います。山形のお店や暮らしを取材し、学生ならではの視点で情報発信をしています！

山形大学生協先輩アドバイザー

山形大学生協では、山大生の皆さんが充実した大学生活を送れるよう新生活準備のサポートを行なっています。現役の山大生である「先輩アドバイザー」が案内役となり、お部屋探しやパソコンなどの大学生活に必要な準備をお手伝いしています。まずは受験期/合格後に開催される「説明会」でお会いしましょう。

TEL:023-624-3701
※山形大学の窓口とは異なりますので、必ず上記の電話番号にお問い合わせください。

山形大学生協の新生活準備の情報はこちら→

From GRADUATES!

※掲載情報は
令和6年5月現在のものです。

社会で活躍する卒業生からのメッセージ

山形大学医学部薬理学講座
永嶋 美華子さん 2016年度 医学部卒業

より良い医療をめざすためには基礎医学研究は欠かせない。薬理学講座で卵巣癌関連を研究中。

大学時代に免疫学講座の課外研修で実験に携わったことで、医学書や診療ガイドラインに載っていることは地道な研究による成果だということがわかりました。また卒後産婦人科の臨床医として働く中で、現状の医療では手の届かない患者さんが多くいることを痛感しました。より良い医療をめざすためには基礎医学研究が欠かせないという思いが強くなり、臨床と基礎の架け橋となる薬理学講座で働きたいと考えました。研究の先に患者さんがいることをはっきりと意識できるのは研究者としての強みだと思っています。今は未解明の分子ミドノリンと、婦人科癌の中でも死亡率が高い卵巣癌との関連を研究しています。実験結果は自分の技量や知識不足を反映するので大変ですが、自身の成長も感じます。また学生実習や講義で、医師のタマゴ達が医学を理解する力添えをできることにもやりがいを感じています。

株式会社小嶋総本店
五十嵐 有佳さん 2020年度 大学院 理工学研究科 バイオ化学工学専攻　博士前期課程修了

研究室で学問を究めようとした経験は、今も自分を支える大きなバックグラウンド。

私は今、日本酒を造る酒蔵の事業開発室に所属し、発酵食品やノンアルコールドリンクの開発を担当しています。この仕事に就いたきっかけは大学院の時に受講した、起業家育成教育内地域連携プロジェクトでの「自然を活かした機能や技術で人の生活を豊かにするものづくりがしたい」という想いからでした。そのプロジェクトで学んだ微生物の働きによる、おいしさはもちろん、それらを楽しむ心地よい時間を届ける食品の開発・販売、プロモーションをめざし、今の仕事に就きました。商品に対してお客様からSNSでいただく「仕事終わりに飲んで癒された」、「自分へのおいしいご褒美！」というコメントや、お電話でいただく声に励まされています。私は大学院で研究した分野とは別の分野で働いていますが、研究室で学問を究めようとした経験は自分を支えるバックグラウンドとなっています。

栃木県信用保証協会
林 美夏さん 2022年度 人文社会科学部卒業

生まれ育った地元で誇れる仕事がしたい。今は中小企業の融資や経営をサポート。

大学時代のゼミや演習、サークル活動、アルバイト等、チームで活動した経験が、今の職場での自身の役割を意識して動くこと、情報共有や相談を欠かさないことにつながり、大切だと感じています。講義や学内のイベント等で山形の中小企業で活躍する先輩方が山形の魅力を語る姿を見るうちに、自分も生まれ育った地元で誇れる仕事がしたいという思いが強くなり、現在の仕事をめざすようになりました。信用保証協会は中小企業等の事業者が融資を受ける際に保証人となることで円滑な資金調達を手助けする他、経営支援等のサポートも行う公的機関です。私は債権管理部門にて法的手続等を担当しています。実務となると大学で得た知識のみでは対応できないことも多くありますが、理解できなかったことが理解できるようになる度に成長を実感します。

寒河江市立寒河江小学校
田中 裕翔さん 2022年度 地域教育文化学部卒業

憧れていた小学校教諭。「子ども視点」を意識し日々を送っています。

現在は6年生の担任をしています。昨年度は理科専科ということもあり、子どもたちが「勉強したい！」と思えるような授業づくりを行うように日々努力しています。子どものつぶやきを大切にし、常に子ども視点に立った授業を心がけています。また、校務分掌は児童会を担当しています。今年の寒河江小学校の児童会は「あいさつとびかうやなぎっ子　心つながる親切を」というスローガンです。私は子どもたちが考えた「心つながる」活動を学校だけでなく地域にまで広げるように子どもたちと話し合いながら行っています。大変なことは、同じような日々がないため臨機応変に対応する必要がありますが、先生方に相談することや、授業で困っている時はベテランの先生方の授業を見て勉強するなど、常にコミュニケーションをとることを意識して仕事をしています。

有限会社舟形マッシュルーム
石川 英寿さん 2021年度 農学部卒業

1℃の違いで生育が大きく変わるマッシュルーム。繊細なハウス栽培に取り組んでいます。

大学で農業を勉強している中で、気候に左右されない施設栽培に興味を持ちました。県内で大規模にマッシュルームのハウス栽培をしている当社を知り、2年次にインターンシップを受け入れてもらいました。一般的な作物とは違った栽培方法が新鮮で今の仕事を選びました。現在、69棟のハウスでマッシュルームを栽培しています。私はこれらのハウスの温度や湿度、栽培中の菌床の管理を行っています。空調設備のあるハウスのため、ある程度の環境は維持できますが、生育や菌床の状態は1℃や２℃の違いで大きく変わります。気候によっても湿度や空調の利きやすさが変わるため、こまめなハウスの管理が必要で大変ですが、マッシュルームがしっかり出てきたところを見た時は嬉しいです。

日鉄ソリューションズ東日本株式会社
寺島 政伸さん 2022年度 大学院 理工学研究科 理学専攻　博士前期課程修了

社会を支えるシステム開発に携わりたい。その思いで就職し、IT業界で毎日奮闘中です。

もともと宇宙物理を学びたくて選んだ山形大学ですが、大学の研究でプログラミングに触れたことがきっかけで、社会を支えるシステム開発に携わってみたいと思い、IT業界を目指すようになりました。現在は金融業界で扱われているシステムの開発作業が主な仕事です。既に先輩方が進めていた作業に途中から参画したため、使われているIT技術や金融の知識を理解するのは大変ですが、自分で作成したコードやその正当性をまとめた資料に先輩からOKをいただけたとき、やりがいを感じます。約3年半所属していた大学の研究室で触れたIT知識やPythonというプログラミング言語が、仕事で新しい言語を学ぶ際にも役立っています。

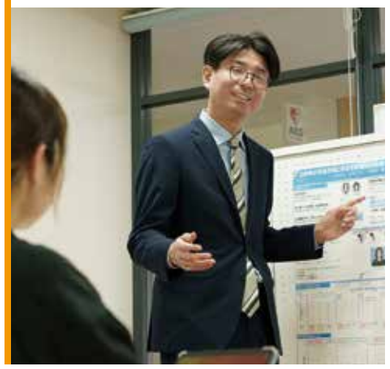
Empower!

SDGsの先にある未来

「地域創生」、「次世代形成」、「多文化共生」の3つを使命とする山形大学。
SDGsに関わる個別の教育・研究・地域貢献への取組みをさらに加速させるために、
“Empower!”（エンパワー：力づける、力を与える）をコンセプトとして、多様な研究を推進しています。

人文社会科学部

見ることはできない「心」を心理学実験により間接的に知る。



知覚心理学という人間が何かを見たり、聞いたりしたときの「感じる」「理解する」心のプロセスを研究する学問の中で、特に「注意を向ける」「魅力を感じる」メカニズムについて研究をしています。心理学実験によって得られた「主観的指標」や「行動指標」から、間接的に「心」のメカニズムを知ることができます。最近は、オンラインでの心理学実験を通して、多くの人に共通するメカニズムの解明に加えて、個人差や文化差にも焦点をあてた研究を行っています。実験では数十人から数百人の参加者を募集し、その平均的なデータから「人類全体」に共通する傾向について探究しますので、人間全体にあてはまりそうなルールを発見できることが面白さ・醍醐味だと思います。

知覚心理学
大杉 尚之 准教授

中京大学心理学部卒業、中京大学大学院心理学研究科博士後期課程修了。博士（心理学）。産業技術総合研究所非常勤職員、東京大学特任研究員を経て、2016年より現職。

地域教育文化学部

「生活防災」の防災教育から、住民の防災意識向上へ発展させたい。

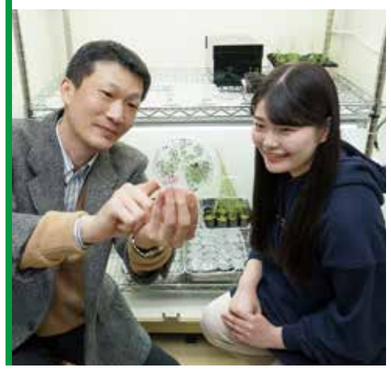
現在の学校教育の中で防災教育の中心は理科や社会科です。家庭科で学ぶ防災は、理科、社会科で学んだ防災基礎の知識を実生活に活かす実践的な学びであり、「生活防災」と呼ぶことができます。学校には防災教育の専門家はいないため、開発した案を提示することで防災教育が普及していくことを願っています。具体的には被災時に自分ならどうするかを当事者として考える避難所生活体験のワークショップ型の研修を一般市民にも提供しています。学びを通して皆さんの防災意識が高まることを実感するのはとても嬉しいことです。被災時の避難所の居住環境について地域住民が協議することで、ふだんの生活でも社会の多様性理解が進むと考えています。

家庭科教育
石垣 和恵 教授

山形大学教育学部卒業、山形大学大学院教育学研究科修士課程修了。修士（教育学）。山形県公立高校教諭、山形大学地域教育文化学部講師を経て、2024年より現職。

理 学 部

植物を通じて想像すらできない自然界の仕組みを追求する。



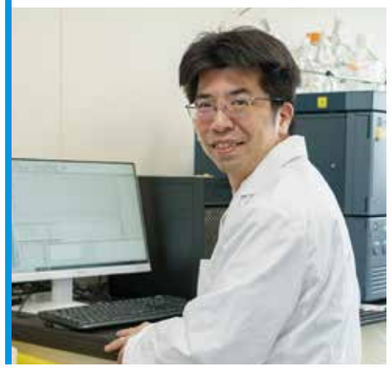
植物は光、水、重力方向などの外部環境の変化に応答して、形態を変えたり生産力を調節したりすることで適応します。植物は成長のための水分を求めて、直径が数百μmしかない根の両側で生じる水分の差を感知し、水の多い方向に根を屈曲させる水分屈性を発現します。ヒトでは差を感知できないほど微少な水分勾配をどのように植物が感知し、情報処理をしているのか。私たちが同定したこの現象に必須な遺伝子を中心に、植物の様々な遺伝子がいつ、どこで、どのようにはたらくことで植物が乾燥に適応できるのか明らかにする研究を進めています。想像すらできない自然界の仕組みを追求する面白さと、将来的に鋭敏な水センサーの開発などにも展開できる可能性に挑む醍醐味を本研究に感じています。

植物生理学
宮沢 豊 教授

東京大学理学部卒業、東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。博士（理学）。理化学研究所基礎科学特別研究員、東北大学大学院生命科学研究科助手・助教、山形大学理学部准教授を経て、2015年度より現職。

医 学 部

病原微生物に対抗する薬剤を開発し、医療分野に革新的な貢献を果たしたい。



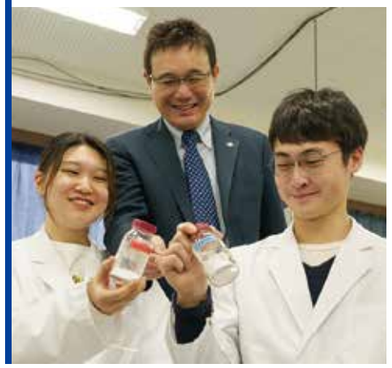
カイコ細菌感染モデルを利用して治療効果を指標に探索して同定されたライソシンEの作用機序解析、及び実用化に関する研究を行っています。また、新たな感染症治療薬の標的として、新規病原性遺伝子の機能解析を実施しています。最近では、薬剤耐性を持つ微生物（AMR）に対抗する薬剤の開発は難易度が高まっています。AMRの感染による死者数は現時点でも120万人と推計され、対策がされない場合、2050年には1000万人にまで増加すると推計されており、その対策は急務です。私達の研究は、作用機序がこれまでの抗菌薬とはまったく異なる新しい治療薬の開発を進め、治療が困難である薬剤耐性菌に対処し、医療分野に革新的な貢献を果たしたいと考えています。

微生物
浜本 洋 教授

九州大学薬学部卒業、九州大学大学院薬学研究科修士課程修了、東京大学大学院薬学系研究科博士課程中退、同・寄付講座教員、助教、ゲノム創薬研究所主任研究員、東京大学大学院薬学研究科助教、帝京大学医真菌研究センター准教授を経て、2023年より現職。

工 学 部

工学の発想から生まれた「山大アルファ化米粉」で食の未来に光をあてたい。



従来の常識に反して米を加熱しながら粉砕することで、炊飯しなくても食べられる「アルファ化米粉」を一瞬にして作ることができるようになりました。米は炊飯して食べるものという常識が変わるかもしれません。この技術から得られる米粉を「山大アルファ化米粉」と呼んでいます。この米粉は煮炊きなどをせずに食べられますので、災害時の非常食などにも応用できます。また煮炊きに必要なエネルギーの削減にも繋がりますので、環境保護の観点でも貢献が期待できます。現在は本技術を普及させるべく、基礎研究と同時に用途展開に関する研究も行っています。私のようなプラスチック材料を専門とする異分野の研究者だからこそ“炊かずに”アルファ化米を作るという技術を開発できたと思います。

高分子物性
西岡 昭博 教授

山形大学工学部卒業、山形大学大学院理工学研究科 博士後期課程修了。博士（工学）。日本学術振興会特別研究員、山形大学工学部助手、同・准教授を経て、2013年より現職。

農 学 部

「シュウ酸」に着目し、農産物の代謝改変技術の確立をめざす。

農産物に含まれる、食味や機能性に関わる物質を増加させたり、逆に有毒物質を低減させたりするような技術開発を行い、メタボローム解析を用いて検証を行っています。特に灰汁（あく）の原因物質でミネラル不足や腎結石をもたらす「シュウ酸」に着目し、シュウ酸の低減と同時に有用物質の蓄積するような農産物の代謝改変技術の確立をめざしています。質量分析装置を用いて農産物や加工食品に含まれる物質を検出し、その量を測定することにより、目には見えないものを数値化して可視化できます。これは農産物や加工食品の食味や機能性、安全性の向上につながり、ヒトや家畜の健康にも役立ちます。また、今後の農業・食品廃棄物の有効利用にも役立つことが期待できます。

農産物生理化学
宮城 敦子 准教授

神戸大学理学部卒業。東京大学大学院理学系研究科修士課程修了。同・博士課程満期退学。博士（理学）。東京大学技術補佐員、埼玉大学技術補佐員、同・研究支援者、同・助教を経て、2021年より現職。

学部・学科ラインアップ

将来のビジョンに合わせて専門性を磨き、
人間性を高めていくことができる山形大学の多彩な学び。

6つの学部 自分に合った学部選びの参考にしよう!	学 科	コース		学びのキーワード	
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース グローバル・スタディーズコース 総合法律コース、地域公共政策コース、経済・マネジメントコース		■海外体験 ■地方創生 ■グローバル社会 ■政策提言 ■法的思考 ■企業課題解決 ■文化資源発見 ■グローバルとローカル ■調査・分析 ■多文化理解 ■競争と格差 ■利害調整 ■公平 ■文化発信 ■地域文化研究	P.27
地域教育文化学部	地域教育文化学科	児童教育コース 文化創生コース		■公認心理師 ■食文化 ■フードリテラシー ■健康 ■児童心理 ■幼児教育 ■アクティブラーニング ■教職論 ■教材開発 ■デザイン ■アート ■アンサンブル ■特別支援教育 ■スポーツ ■チーム学校 ■教育課程	P.35
理　学　部	理学科			■数理科学 ■データサイエンス ■宇宙・天文 ■素粒子・原子核 ■物質科学 ■有機化学 ■無機化学 ■生体分子 ■遺伝子 ■生殖・発生 ■生物多様性 ■進化 ■地質・化石 ■岩石・鉱物 ■火山・地震 ■科学コミュニケーション	P.43
医　学　部	医学科 看護学科			■人体 ■法医学 ■生命の尊厳 ■病理診断 ■ゲノム医療 ■生命科学 ■遺伝子 ■再生医療 ■チーム医療 ■在宅医療 ■訪問看護 ■救命救急 ■保健・公衆衛生 ■地域医療 ■手術 ■がん治療 ■健康 ■QOL	P.51
工　学　部	高分子・有機材料工学科 化学・バイオ工学科 情報・エレクトロニクス学科 機械システム工学科 建築・デザイン学科 システム創成工学科(フレックスコース)	応用化学・化学工学コース バイオ化学工学コース 情報・知能コース 電気・電子通信コース		■環境 ■食料 ■化粧品 ■バイオ ■医療分野 ■福祉分野 ■GX ■DX ■データサイエンス ■エレクトロニクス ■IOTセンサー ■エネルギー ■ユニバーサルデザイン ■都市計画 ■3Dプリンタ ■熱流体 ■人工知能/ロボット ■有機EL ■宇宙産業 ■航空産業 ■自動車産業	P.59
農　学　部	食料生命環境学科	アグリサイエンスコース バイオサイエンスコース エコサイエンスコース		■在来植物 ■水資源 ■生物多様性 ■マーケティング ■機能性食品 ■生殖工学 ■6次産業 ■森林資源 ■環境保全型農業 ■環境汚染 ■微生物利用 ■有用遺伝子 ■食料生産 ■生命科学	P.67
大　学　院	◆ 概 要 学部での学びの上に、より高度な専門知識・技術を積み重ねたいと求める学生のため、各分野で大学院を開設しています。社会人にも教育の場として門戸を開いています。			研 究 科 ■社会文化創造研究科(修士課程2年) ■理工学研究科(博士前期課程2年・博士後期課程3年) ■医学研究科　医学専攻(博士課程4年)・先進的医科学専攻(博士前期課程2年・博士後期課程3年)・看護学専攻(博士前期課程2年・博士後期課程3年) ■有機材料システム研究科(博士前期課程2年・博士後期課程3年) ■農学研究科(修士課程2年) ■教職大学院　教育実践研究科(専門職学位課程2年)	P.75
養護教諭特別別科[1年課程]				本別科は1年課程の養護教諭(保健室の先生)養成機関です。看護師の資格を有する人が養護教諭としての専門科目をはじめ教育学や心理学そして学校保健関連の単位を修得することによって、養護教諭一種免許状を取得します。 【入学対象者】看護学校や看護短大および看護大学を卒業した学生	P.76

※医学部医学科では、文部科学省及び厚生労働省からの「令和7年度医学部臨時定員増に関する意向調査」において、臨時定員増の申請を検討中です。決定次第、本学ホームページでお知らせします。

山形大学では、令和7年4月に「社会共創デジタル学環(仮称)」の新設を計画しています。これに伴う入学者選抜方法や入学定員の変更については、右記 QR コードから閲覧できる「令和7年度山形大学社会共創デジタル学環(仮称)の新設に伴う入学者選抜方法等について(予告)」をご確認ください。
「社会共創デジタル学環(仮称)」の詳細については、今後本学ホームページ上でも随時公開いたします。

国際交流・留学

詳細は
こちらから

山形大学は世界各国の大学･機関と学術交流協定を結んでおり、交換留学や交流の機会が開かれています。語学留学等で世界を体験する学生も少なくありません。また、海外から山形大学へやって来た留学生も多く、キャンパス内の国際交流も日常風景です。

山形大学の海外留学プログラム

新興国「学生大使」派遣プログラム

本学の海外拠点校において、2週間から1ヶ月程度、「学生大使」として滞在し、現地学生へ日本語を教えながら日本文化や山形大学を紹介する短期研修プログラムです。

各学部における短期派遣研修プログラム

各学部において、海外協定校等での1週間程度の研修プログラムを実施しています。一部プログラムは他学部からの応募も可能となっています。

山形大学短期派遣留学制度

本学と学生交流協定を締結している協定校へ、半年または1年間の交換留学を行う制度です。留学先の授業料はかかりません（語学研修等が必要な場合は別途授業料が発生します）。また、留学先で取得した単位を本学の卒業単位として認定することも可能です。

学内での国際交流

山形大学短期受入プログラム（STEP-YU）

本学と学生交流協定を締結している協定校から、半年または1年間の短期で外国人留学生を受け入れています。日本語や日本文化について学んでいる学生が多く、毎年約80名を受け入れています。

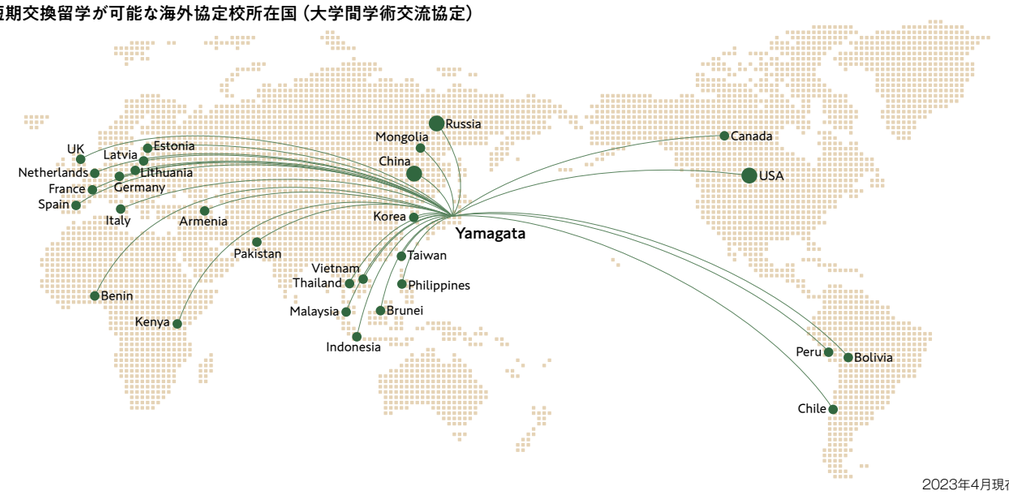
チューター制度

本学に留学している外国人留学生が早く馴染めるよう、日本人学生が学習･研究･日常生活に関する支援をする制度です。留学生と積極的に交流したい方や、留学生の出身国について深く理解したい方にはおすすめの制度です。

国際交流サークル

小白川キャンパス、米沢キャンパスでは国際交流サークルが活動しています。四季の行事や大学祭等のイベント等での交流等、様々な活動を行っています。
小白川キャンパス:IF（International Friendship）
米沢キャンパス:YUICY（Yamagata University International Circle in Yonezawa）

短期交換留学が可能な海外協定校所在国（大学間学術交流協定）



2023年4月現在

体験レポート

留学は語学力の向上以上に得られるものがある。自分を変えるチャンスです。

人文社会科学部　グローバル･スタディーズコース 3年
石垣 美琴さん　山形県立東桜学館高等学校出身

ヨーロッパ留学が夢だった私が、留学先として選んだのはエストニアです。世界中から集まった同世代の仲間と、半年間ともに寮生活しました。異なる文化を持つ人と一緒に暮らすことは大変な時もありましたが、この寮生活のおかげで一生の友達を作ることができました。また自分に自信が持てず内向的な私でしたが、留学中はどんな時も私を肯定してくれる人が周りにいて、自然に自信を持てるようになりました。帰国して今、私の目には故郷である山形が全く違うものとして映っています。少しでも自分を変えたいと思っているなら、チャレンジするべきだと思います。

学生サポート

学生サポート

各キャンパスに相談窓口を設置し、学生生活を修学面･生活面に限らず多方面からきめ細かく支援します。

アドバイザー制度

山形大学では、きめ細かな指導を行うため、学生の皆さんに対して責任を持って指導するアドバイザーが決められています。各学部の教員でもあるアドバイザーが修学面･生活面に関わらずさまざまな相談にのり、指導･助言を行います。

なんでも相談コーナー

小白川キャンパス学生センターに「なんでも相談コーナー」を設けています。日常生活のこと、勉強に関すること、その他さまざま悩みごとなど、何でも相談できますので、遠慮なく話しかけてください。相談内容に応じて、学生相談室や学内外の相談機関を紹介することも可能です。また、学生自身はもちろん、お子様のことでご心配なことがある父母等の皆様からも、直接ご相談いただくことができます。

キャリアサポートセンター

専任の教職員が就職に関する相談などに応じております。

保健管理センター

医師、カウンセラー、看護師が身体と心の健康相談などに応じております。また、応急的な診察を行っています。

学習サポートルーム

大学の学習に関する各種相談に応じるため、学生スタッフ、職員を配置して対応しております。［4月と10月に開設］

小白川図書館学習サポートAA

参考文献の探し方やレポートの書き方、卒業研究に関する相談などを現役の大学院生が対応しております。 AAはアドミニストレイティブ･アシスタントの略で、学生支援などのため、大学から雇用された学生のことです。

障がい学生支援

学部が中心となり、障がい学生支援センターや他の関連組織と連携を図りながら、大学全体で障がいのある学生の修学面をしっかりサポート。

障がい学生支援センター

小白川キャンパスにある障がい学生支援センターでは、すべての学生が、障がいの有無にかかわらず、この山形大学で学びたいことを精一杯学ぶことができるよう、障がいのある学生への修学上の支援に関する相談対応や定期面談、学部等への助言、支援を担当する学生（YUハートサポーター）の養成･指導を行っています。障がい学生への支援にあたっては、学部、障がい学生支援センター、そして障がい学生本人と支援内容を十分に話し合い、密に連携を取りながら支援を実施します。

YU ハートサポーターの養成

障がい学生支援センターでは、障がい種ごとに支援技術養成講座を年に複数回開講しています。その講座に参加して支援技術を身に付けた学生（YUハートサポーター）が、空き時間を利用して障がい学生への支援を担当しています。障がい学生支援に関わることを通して、支援を利用する障がい学生もYUハートサポーターも互いに成長することが期待されます。

主な支援内容

区分	内容
共通	●授業や試験における支援や配慮に関する相談 ●授業担当教員への配慮依頼文書の作成･発行 ●ニーズに応じた情報機器等の利用支援
視覚障がい	●教材等のテキストデータ化及び拡大　●対面朗読、点訳、代筆 など
聴覚障がい	●手書きノートテイク、パソコンノートテイク、手話通訳 ●映像教材の文字おこし など
運動障がい	●アクセスのよい教室への変更及び机･椅子等の調整 ●学内移動支援、ポイントテイク　●駐車スペースの確保 など
発達障がい	●個別相談対応

※具体的には、面談を行い、個々のニーズに応じて決めていきます。
※現在、聴覚障がい学生への情報保障支援体制は徐々に整備しているところです。

詳細は
こちらから

各種保険

学生生活の安心を支える保険を完備しています。

学生教育研究災害傷害保険（略称：学研災）

正課中、学校行事中、課外活動中及び通学･施設間移動中における急激かつ偶然な外来の事故によって、身体に障害（ケガ）を被った場合に補償される保険です。安心して教育をうけられるよう全員が加入することになっています。

区分	内容
正課中	講義、実験、実習、実技等の授業
学校行事中	入学式、オリエンテーション、卒業式、大学祭等各種学校行事
課外活動中	授業以外に行う、大学公認の学生団体の文化及び体育活動中
通学･施設間移動中	住居と大学施設の往復、学校行事等による施設間の移動等
臨床実習中（医学部のみ）	接触感染に対する感染症予防措置を受けた場合

学研災付帯賠償責任保険（略称：付帯賠）

「学研災」に加入している場合は、この「付帯賠」にも加入でき、本学では「学研災」とセットで加入いただいています。この保険は、以下の活動中の事故等により、他人にケガを負わせたり、他人の財物を損壊したこと等により法律上の損害賠償責任を負担する事によって被る損害について補償されます。

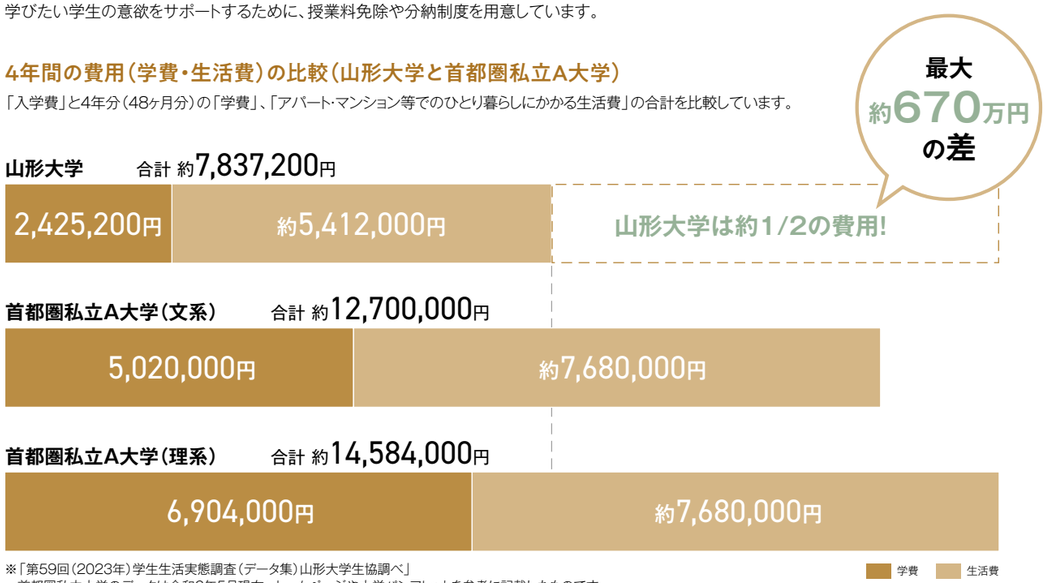
保険名称等	学生教育研究賠償責任保険（学研賠）	医学生教育研究賠償責任保険（医学賠）
活動内容	●正課･大学行事及びその往復 ●インターンシップ、介護等体験活動、教職資格活動、教育実習、保育実習、ボランティア活動及びその往復 （ただし、大学が正課、学校行事及び課外活動として認めた場合による。）	
対象	医学部を除く学部の学生	医学部の学生
補填限度額	対人賠償と対物賠償を合わせて1事故につき1億円程度 （※免責金額0円）	

学費

学びたい学生の意欲をサポートするために、授業料免除や分納制度を用意しています。

4年間の費用（学費・生活費）の比較（山形大学と首都圏私立A大学）

「入学費」と4年分（48ヶ月分）の「学費」、「アパート・マンション等でのひとり暮らしにかかる生活費」の合計を比較しています。



※「第59回（2023年）学生生活実態調査（データ集）山形大学生協調べ」
首都圏私立大学のデータは令和6年5月現在、ホームページや大学パンフレットを参考に記載したものです。

入学料

全学部　282,000円（予定額）※工学部フレックスコースは半額

授業料

全学部　535,800円（予定額）※工学部フレックスコースは半額

授業料の納付方法

山形大学では、授業料の納付回数を選択できます。本学の授業料は、皆様の希望に応じて右記の4パターンから選択して納付していただきます。

授業料年額：535,800円（予定額）

納付回数	全学部　※工学部フレックスコースは半額
年1回払い 1年間分の授業料を4月に振替	535,800円
年2回払い 前期4月、後期10月に振替	267,900円×2回
年10回均等払い 4~8月、10~2月に振替	53,580円×10回
年10回ボーナス併用払い 年10回払いで、前期6月、後期1月ボーナス分を加算して振替	4~7、10~12、2月 26,790円×8回 8、1月 160,740円×2回

学費の免除等

日本学生支援機構の給付型奨学金の採用者となった場合、支援区分に基づき授業料等の免除が実施されます。

詳細は
こちらから

入学料・授業料の免除額

第Ⅰ区分	全額免除
第Ⅱ区分	3分の2免除
第Ⅲ区分	3分の1免除
第Ⅳ区分（多子世帯）	4分の1免除

教科書・参考書の販売

〈山形大学生協でサポート〉

大学生は自分で講義を選択し履修登録を行い、教科書を揃える必要があります。山形大学生協では学生の皆さんに必要な教科書を準備できるよう事前に教職員に、講義で使用する教科書について聞き取り調査を行い、必要な教科書を揃えています。4月・10月に教科書特設会場を設置し、教科書販売を行っております。

各学部での1年生4月目安購入額	
人文社会科学部	約13,000円~約16,000円
地域教育文化学部	約15,000円~約18,000円
理学部	約22,000円~約25,000円
医学部医学科	約15,000円~約20,000円
医学部看護学科	約20,000円~約25,000円
工学部	約20,000円~約23,000円
農学部	約13,000円~約26,000円

奨学金制度

学業・人物ともに優秀かつ健康で、経済的理由により修学が困難な方に対して、日本学生支援機構、地方公共団体等からの奨学金制度があります。

日本学生支援機構奨学金

申込みは在学している高等学校等の奨学金窓口を通して行います。申込みの詳細や提出期限は、在学している学校へお問い合わせください。

給付型奨学金

住民税非課税世帯又はそれに準ずる世帯で意欲がある学生に対して、大学等への進学や進学後の経済状況を後押しするための、返還が不要な給付型の奨学金です。別途、大学に申請を行うことで、授業料等の免除も同時に受けることができます。

区分	給付金額（月額）	
	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	約29,200円（33,300円）	約66,700円
第Ⅱ区分	約19,500円（22,200円）	約44,500円
第Ⅲ区分	約9,800円（11,100円）	約22,300円
第Ⅳ区分（多子世帯）	約7,300円（8,400円）	約16,700円

※カッコ内は生活保護世帯等の金額

若者定着型奨学金返還支援制度（地方創生枠）

日本学生支援機構の奨学金を対象に、日本学生支援機構の奨学金を貸与し、卒業後に返還額を自治体等が支援する制度です。各自治体での募集に採用される必要がありますので、お住まいの市町村窓口へお尋ねください。

貸与型奨学金

大学・短期大学・高等専門学校・専修学校（専門課程）及び大学院で学ぶ人を対象とした、貸与型の奨学金です。これまで多くの先輩たちが利用してきました。奨学金は、学生が自立して学ぶことを支援するために学生本人に貸与されます。奨学生が返還するお金は、次の世代の奨学金として使われ、先輩から後輩へとリレーされていくものです。これらを理解し、有効かつ計画的に利用しましょう。

種類		貸与金額（月額）
第一種奨学金（無利子）	自宅通学	20,000円・30,000円・45,000円から選択
	自宅外通学	20,000円・30,000円・40,000円・51,000円から選択
第二種奨学金（有利子）		20,000円~120,000円までの間で1万円単位で選択

※貸与金額（月額）は、令和5年度のものです。

山形大学独自の奨学金

山形大学山澤進奨学金

株式会社ヤマザワ前代表取締役会長・山澤進様から、山形大学の発展と地域振興のために役立ててほしいと寄せられた奨学金を基に創設した奨学資金です。学業が優秀で、かつ経済的理由により山形大学への進学が困難な方で、卒業後、山形県の地域振興に貢献してくださる方を、選考により奨学生として採用します。申込みは在学している高等学校等の奨学金窓口を通して行います。

月額	サポート期間	人数
50,000円	4年間（医学部医学科は6年間）	最大8人

※入学料及び授業料を免除。

YU Do Best 奨学金

優秀な学生に、存分に勉学に励み、そして安心して生活できる教育・研究環境を提供するため、選考により奨学金を支給します。

月額	サポート期間	人数
30,000円	2年間・学部3年生、4年生 （医学部医学科は5年生、6年生）	10人程度

山形大学修学支援事業学生支援奨学金

経済的理由により、一時的に授業料等の支払いが困難になった学生に対し、申請により、30万円を上限として、貸出しを行う奨学金制度があります。

山形大学エリアキャンパスもがみ土田秀也奨学金

最上地区新庄市で「土田医院」を開業されている土田秀也様から、最上地区の高等学校等出身者のための奨学金設立の申し出をいただき、「山形大学エリアキャンパスもがみ土田秀也奨学金」を設立しました。学業が優秀で、かつ経済的理由により山形大学への進学が困難な方で、山形県最上地区の高等学校等を卒業した方、又は卒業見込みの方で、最上地区の発展に強い意欲を有する方を、選考により奨学生として採用します。申込みは在学している高等学校等の奨学金窓口を通して行います。

月額	サポート期間	人数
40,000円	4年間（医学部医学科は6年間）	1人

※入学料及び授業料を免除。

※その他奨学金として、自治体や民間財団が実施している奨学金があります。
財団等の奨学金は給付型（返還なし）もあり、大学進学前に高校予約型に採用されれば、入学から卒業時まで奨学金を得ることもできます。情報収集により条件が合えば多額の奨学金が給付される場合があります。

※奨学金の対象者・選考方法など、詳しくは本学ホームページ（学生生活のページ）でご確認ください。また、ここで掲載した奨学金以外にも、山形大学学生が応募しているものとして「インテグリスSTEM奨学金」「日揮・実吉奨学会」などがあります。山形大学では募集があった民間等の奨学金情報を随時ホームページに掲載しています。

詳細は
こちらから

就職支援プログラム

就職支援・キャリア支援の情報はこちらから

山形大学での就職活動状況を知りたい人は、キャリアハンドブックwebサイトにアクセス!

山形大学は就職に強い

就職率 100%!! ※

本学では学生のキャリア・就職支援を専門に行う「キャリアサポートセンター」を設置し、学生一人ひとりへのきめ細かなキャリアサポートを行っています。学年や時期に応じた情報提供、各種就職セミナーはもちろん、マンツーマンでのキャリアカウンセリングの体制も整っています。またオンラインでの支援も充実しています。

※令和6年3月卒業生の就職率（就職決定者／就職希望者）

就職も進学も多様な進路が選択できる

民間企業 617 名

臨床研修医・看護師等 162 名

公務員・教員 224 名

進学 529 名

※就職・進学者数は令和6年3月卒業生の実績です。

就職支援の流れ

学年	1~2年次	3年次	4年次
就職支援プログラム	自己理解を深め、将来の進路を考えていくために、全学部生が履修できる「キャリアデザイン」「プレインターンシップ」「仕事の流儀」など、様々な授業を開講しています。授業を通して、本学の卒業生や社会人の方からお話を聞くことで、働くことがイメージできるような内容も充実しています。	進路就職ガイダンス 就活キックオフガイダンス 就活ガイダンス（全3回） 就職セミナー（内定塾・実践型就職対策講座）	地域就職応援セミナー 学内での合同企業説明会 個別継続支援 就職セミナー（フォローアップ）
就職支援プログラム	個別就職相談（キャリアカウンセリング）・個別面接指導		
就職支援プログラム	オンライン面接用の個室・機材貸出		
その他		大学生協と連携した 公務員試験対策・教員採用試験対策講座	

▶ 自分にあった進路・就職の実現

進路選択、就職活動対策

就活ガイダンス（全3回）

自己分析・業界研究・面接対策。就職活動に必要な知識を基礎から学びます。他では得られない山形大学生に特化した内容が好評です。

インターンシップ

授業として大学が斡旋する約150機関から選択し、5日間以上の現場実習（職業体験）を行います。将来を見据え、身に付けた知識や能力を試します（2・3年次夏）。

内定塾

自己分析やエントリーシートの書き方、面接対策などを、段階的に進めていくシリーズセミナーです。少人数指導でじっくり就職活動の準備ができます。

多様な学生セミナー

障害者職業センターより講師を招き、大学生活の過ごし方や働くための準備、支援の活用方法などについてお伝えします。

実践型就職対策講座

1日で必要なスキルを実践形式で体得します。自己PR作成から面接練習まで少人数で集中して対策を行う、実力と自信がつく講座です。

個別就職相談（キャリアカウンセリング）・個別面接指導

進路選択についての相談、就職活動の応募書類の添削や面接練習をしたい!という声に応えて、個別相談体制が充実しています。オンラインでの相談も実施しています。

公務員・教員採用試験対策

公務員講座ガイダンス

公務員を目指すために必要な知識や対策を学びます。3年次の春から試験対策を始める学生が多いので1・2年生対象に冬に開催します。

教員採用面接セミナー

教員志望の学生向けに特化した面接セミナーを開催しています（4年次春）。試験を受ける機関を想定し、過去の出題例も踏まえ対策をします。

教育委員会説明会

山形県ほか自治体担当者が学内で説明会を開催します。遠方でもオンライン開催する場合があります。

学内合同企業研究会

学生目線でのわかりやすさにこだわった山形大学独自の合同企業研究会を開催しています。

Point1

有名企業も多数参加!

アイリスオーヤマ㈱、青葉化成㈱、NHK（日本放送協会）、㈱NTT東日本-東北、カメイ㈱、日本銀行、㈱日本旅行東北、山形放送㈱、㈱ユアテック、リンナイ㈱　等

Point2

オリジナルPRシートで企業の特徴がわかりやすい!

企業情報、おすすめポイントや社員の声などが掲載された山形大学オリジナルPRシートで、自分に合った企業が見つけられます。

Point3

OB・OG等若手社員との懇談が中心!

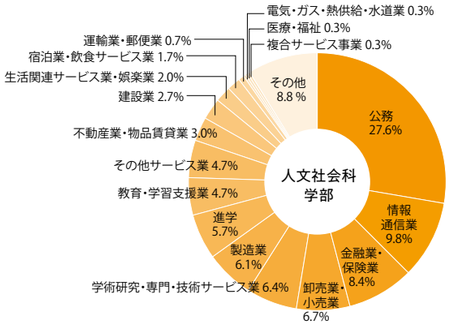
OB・OG等若手社員も多く出席するので、OB・OG訪問が同時に可能になり、HPでは分からない山形大学生だけへの生の情報を入手できます。

就職 & 進学データ（令和５年度実績）

※就職率データは、令和6年3月卒業生のものです。※就職先･臨床研修先（医学科）･進学先は、過去3年間の実績（抜粋）です。

人文社会科学部

就職率 100%
（就職決定者／就職希望者）



就職

㈱JALスカイ／JR東日本㈱／KDDI㈱／㈱NTTデータ東北／TOPPANホールディングス㈱／TOTO㈱／アイリスオーヤマ㈱／税理士法人あさひ会計／イオンリテール㈱／エヌ･デーソフトウェア㈱／カメイ㈱／㈱時事通信社／㈱七十七銀行／全日空商事㈱／損害保険ジャパン㈱／大和証券㈱／㈱テレビユー山形／東京海上日動火災保険㈱／㈱東京商工リサーチ／東北電力㈱／東北労働金庫／㈱日本政策金融公庫／㈱日本旅行／野村證券㈱／富士通㈱／㈱山形銀行／㈱山形新聞社／㈱山形テレビ／㈱ヤマザワ／楽天グループ㈱／国立大学法人東北大学／国立大学法人山形大学／日本年金機構／厚生労働省／財務省／仙台国税局／仙台出入国在留管理局／仙台地方検察庁／総務省／東京地方裁判所／東北経済産業局／東北財務局／東北総合通信局／山形労働局／青森県／岩手県／宮城県／山形県／福島県／東京都／山形県警察／福島県立博物館／仙台市／山形市／上山市／天童市／福島市／岩手県教員／山形県教員／福島県教員　他

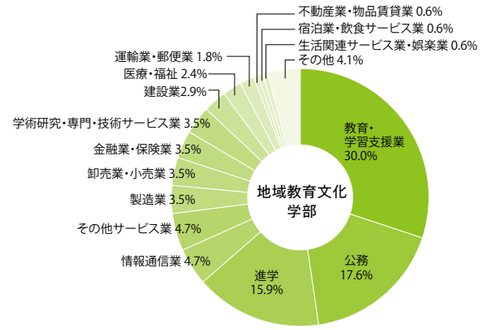
進学

慶應義塾大学大学院／神戸大学大学院／千葉大学大学院／中央大学大学院／東海大学大学院／東京都立大学大学院／東北大学大学院／名古屋大学大学院／一橋大学大学院／広島大学大学院／北海道大学大学院／山形大学大学院　他

就職率の推移｜ 令和3年 100% ｜ 令和4年 100% ｜ 令和5年 100%

地域教育文化学部

就職率 100%
（就職決定者／就職希望者）



就職

JA全農とちぎ／JR東日本㈱／NHK青森放送局／あいおいニッセイ同和損害保険㈱／アイリスオーヤマ㈱／㈱アサヒマーケティング／イオン東北㈱／エヌ･デーソフトウェア㈱／遠藤商事㈱／カメイ㈱／㈱河合楽器製作所／クボタメンブレン㈱／㈱七十七銀行／㈱スポーツストーリーズ／積水ハウス㈱／㈱仙台放送／第一生命保険㈱／㈱テレビユー山形／東北電力㈱／㈱ニトリ／日本出版販売㈱／認定こども園大谷幼稚園／㈱ベネッセスタイルケア／㈱マイナビ／㈱山形銀行／ヤマハ音楽振興会／国立大学法人新潟大学附属新潟中学校／国立大学法人山形大学／文部科学省／秋田労働局／札幌矯正管区／仙台家庭裁判所／東京国税局／東北運輸局／東北公安調査局／東北地方整備局／山形地方検察庁／北海道／岩手県／宮城県／秋田県／山形県／福島県／山形県警察／東京消防庁／仙台市／山形市／米沢市／北海道教員／青森県教員／岩手県教員／宮城県教員／秋田県教員／山形県教員／福島県教員／茨城県教員／栃木県教員／群馬県教員／埼玉県教員／千葉県教員／東京都教員／神奈川県教員／新潟県教員／静岡県教員／仙台市教員　他

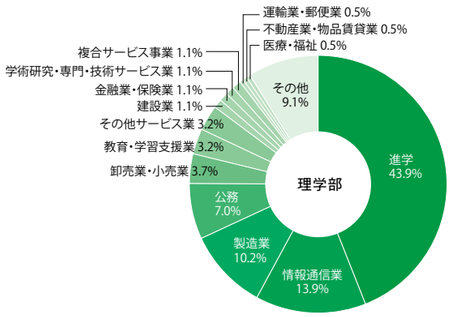
進学

筑波大学大学院／東京学芸大学大学院／東京工業大学大学院／桐朋学園大学院大学／東北大学大学院／奈良女子大学大学院／新潟大学大学院／福島大学大学院／法政大学大学院／宮城教育大学大学院／明治学院大学大学院／山形大学大学院　他

就職率の推移｜ 令和3年 100% ｜ 令和4年 100% ｜ 令和5年 100%

理学部

就職率 100%
（就職決定者／就職希望者）



就職

㈱A3／JR東日本㈱／㈱NTTデータ東北／㈱OEC／㈱YCC情報システム／アイジー工業㈱／アイリスオーヤマ㈱／いなば食品㈱／㈱エースジャパン／協和キリン㈱／㈱七十七銀行／㈱ステップ／住友電工情報システム㈱／㈱仙台村田製作所／㈱テプコシステムズ／㈱トインクス／東北労働金庫／㈱ニクニアサヒ／日新製薬㈱／日東ベスト㈱／日本地下水開発㈱／日本連続端子㈱／パーソルクロステクノロジー㈱／㈱日立ソリューションズ東日本／㈱マイナビ／㈱山形銀行／山形航空電子㈱／山形酸素㈱／㈱ユアテック／日本学術振興会／水資源機構／国立大学法人山形大学／気象庁／警視庁／東北厚生局／東北農政局／仙台国税局／秋田県／宮城県／山形県／福島県／栃木県／新潟県／青森県警察／福島県警察／仙台市／山形市／米沢市／寒河江市／新庄市／天童市／北海道教員／青森県教員／岩手県教員／秋田県教員／山形県教員／福島県教員／茨城県教員／神奈川県教員／新潟県教員／富山県教員　他

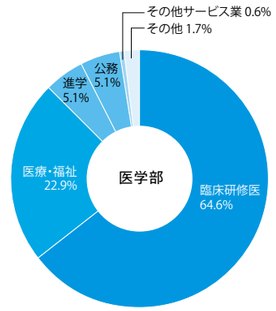
進学

岡山大学大学院／京都大学大学院／埼玉大学大学院／総合研究大学院大学／千葉大学大学院／筑波大学大学院／東京大学大学院／東北大学大学院／富山大学大学院／奈良先端科学技術大学院大学／新潟大学大学院／北陸先端科学技術大学院大学／北海道大学大学院／山形大学大学院／早稲田大学理工学術院　他

就職率の推移｜ 令和3年 100% ｜ 令和4年 100% ｜ 令和5年 100%

医学部

就職率 100%
（就職決定者／就職希望者）



卒後の臨床研修先（医学科）

山形大学医学部附属病院／公立置賜総合病院／日本海総合病院／山形県立中央病院／山形市立病院済生館／鶴岡市立荘内病院／山形済生病院／東北大学病院／東北医科薬科大学病院／仙台市立病院／大崎市民病院／仙台赤十字病院／仙台医療センター／坂総合病院／東北労災病院／寿泉堂綜合病院／太田綜合病院／岩手医科大学附属病院／岩手県立中央病院／砂川市立病院／新潟市民病院／新潟大学医歯学総合病院／霞ヶ関医療センター／筑波大学附属病院／筑波メディカルセンター病院／自治医科大学附属病院／総合病院国保旭中央病院／千葉大学医学部附属病院／埼玉医科大学病院／自治医科大学附属さいたま医療センター／慶應義塾大学病院／東京医科歯科大学病院／東京大学医学部附属病院／浜松医科大学附属病院　他

就職（看護学科）

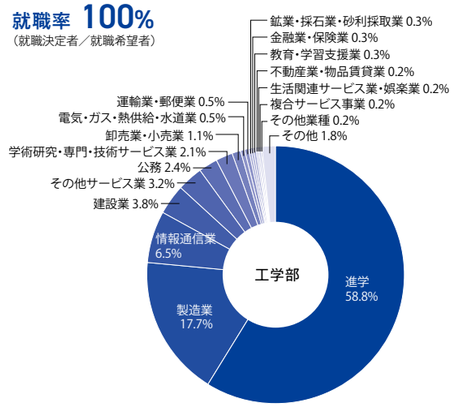
山形大学医学部附属病院／日本海総合病院／山形市立病院済生館／山形済生病院／鶴岡市立荘内病院／米沢市立病院／東北大学病院／東北医科薬科大学病院／宮城県立こども病院／仙台市立病院／仙台オープン病院／大崎市民病院／北海道大学病院／慶応義塾大学病院／東京大学医学部附属病院／東京医科大学病院／順天堂大学医学部附属順天堂医院／千葉大学医学部附属病院／新潟大学医歯学総合病院／山形県／岩手県／宮城県／福島県／茨城県／栃木県／群馬県／山形市／上山市／米沢市／北上市／長井市／仙台市／名取市／那須塩原市／川崎市／三条市／江東区／大井町　他

進学（看護学科）

山形大学大学院医学系研究科／山形大学養護教諭特別別科／仙台医療センター附属仙台看護助産学科／福島県立医科大学別科助産学専攻／天使大学大学院助産研究科／岡山大学大学院保健学研究科　他

工学部

就職率 100%
（就職決定者／就職希望者）



就職

アイジー工業㈱／㈱アウトソーシングテクノロジー／ASEジャパン㈱／SWS東日本㈱／OKIサーキットテクノロジー㈱／㈱かわでん／キオクシア岩手㈱／㈱KSK／ジャトコ㈱／スズキ㈱／セイコーエプソン㈱／セコム工業㈱／㈱ソフトクリエイトホールディングス／㈱竹中工務店／㈱デンソーFA山形／東北エプソン㈱／東北電力㈱／トヨタ自動車東日本㈱／ニプロ医工㈱／ニプロファーマ㈱／日本ファインセラミックス㈱／パーソルAVCテクノロジー㈱／三菱電機ビルソリューションズ㈱／ミネベアミツミ㈱／㈱メイテック／山形カシオ㈱／山形航空電子㈱／㈱ユアテック／レイズネクスト㈱／外務省／皇宮警察本部／国税庁／個人情報保護委員会／総務省／東北管区警察局／東北経済産業局／東北地方整備局／北海道開発局／北海道経済産業局／横浜税関／青森県／秋田県／神奈川県／静岡県／栃木県／福島県／三重県／宮城県／山形県／愛知県警察／岩手県警察／山形県警察／足立区／秋田市／仙台市／名古屋市／山形市／秋田県教員／山形県教員　他

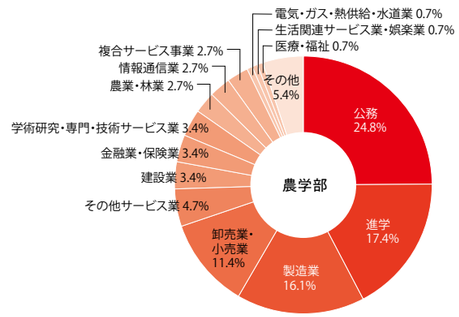
進学

岩手大学大学院／宇都宮大学大学院／岐阜大学大学院／九州大学大学院／京都大学大学院／千葉大学大学院／筑波大学大学院／電気通信大学大学院／東京工業大学大学院／東京大学大学院／東京都立大学大学院／東北大学大学院／名古屋大学大学院／奈良先端科学技術大学院大学／新潟大学大学院／福島大学大学院／北陸先端科学技術大学院大学／北海道大学大学院／山形大学大学院／横浜国立大学大学院／横浜市立大学大学院　他

就職率の推移｜ 令和3年 100% ｜ 令和4年 100% ｜ 令和5年 100%

農学部

就職率 100%
（就職決定者／就職希望者）



就職

JA全農山形／JA全農福島／JR東日本㈱／イオンリテール㈱／伊藤ハムデイリー㈱／越後製菓㈱／亀田製菓㈱／関東化学㈱／㈱きらやか銀行／㈱金龍／㈱鴻池組／三和缶詰㈱／㈱七十七銀行／住友林業㈱／全薬工業㈱／タカノフーズ㈱／㈱でん六／日新化工㈱／日新製薬㈱／日東ベスト㈱／日本食研ホールディングス㈱／㈱ネクスコ東日本エンジニアリング／㈱日立ソリューションズ東日本／㈱平田牧場／フジパングループ本社㈱／㈱復建技術コンサルタント／ポッカサッポロフード&ビバレッジ㈱／三井物産フォレスト㈱／山形県農業共済組合／山崎製パン㈱／ヤマザキビスケット㈱／有人宇宙システム㈱／国立研究開発法人森林研究･整備機構　森林整備センター／新潟県森林組合連合会／山形県土地改良事業団体連合会／国立大学法人山形大学／関東地方整備局／東北経済産業局／厚生労働省／国土交通省／東北農政局／農林水産省／林野庁／青森県／秋田県／茨城県／群馬県／静岡県／東京都特別区／栃木県／富山県／新潟県／福島県／北海道／宮城県／山形県／伊勢崎市／寒河江市／仙台市／盛岡市　他

進学

茨城大学大学院／宇都宮大学大学院／大阪大学大学院／九州大学大学院／京都大学大学院／埼玉大学大学院／信州大学大学院／千葉大学大学院／筑波大学大学院／東京大学大学院／東北大学大学院／奈良先端科学技術大学院大学／新潟大学大学院／福島大学大学院／山形大学大学院／横浜市立大学大学院　他

就職率の推移｜ 令和3年 100% ｜ 令和4年 100% ｜ 令和5年 100%

寮・アパート

学生寮での暮らし

詳細は
こちらから

学生寮は見学が可能です(平日のみ)。寮によって見学可能時間が異なりますので、事前に見学希望日時をご連絡ください。

名称	清明寮	北辰寮	紫苑寮	白楊寮	啓明寮
対象	人文社会科学部･地域教育文化学部･理学部･医学部･工学部昼間コース1年次･農学部1年次			工学部昼間コース2年次以上･工学部フレックスコース	農学部2年次以上
	小白川キャンパス履修者･飯田キャンパス履修者			米沢キャンパス履修者	鶴岡キャンパス履修者
定員	男子213名･女子87名	男子80名	女子80名	男子210名･女子40名	男子36名･女子35名
寄宿料（月額）	18,000円	4,300円	12,000円	27,000円	18,000円
所在地	山形市大字平清水99	山形市東原町4-18-31	山形市香澄町2-10-18	米沢市太田町4-1-2	鶴岡市若葉町12-4
キャンパスまでの距離	小白川キャンパスまで3.2km	小白川キャンパスまで700m	小白川キャンパスまで2km	米沢キャンパスまで600m	鶴岡キャンパスまで500m
建築年	2001年	1980年	1977年	2019年	2013年改修
主な設備	ユニットバス（トイレ付）、ミニキッチン（IH）、冷暖房エアコン、給湯（電気）、高速無線LAN（無料）、机･イス、ベッド、衣類用ロッカー	冷暖房エアコン	冷暖房エアコン	ユニットバス（トイレ付）、ミニキッチン（IH）、冷暖房エアコン、給湯（電気）、高速無線LAN（無料）、洋服ダンス、本棚	ユニットバス（トイレ･ウォシュレット付き）、冷暖房エアコン
共同利用の設備等	面会室、談話室、洗濯室（コインランドリー）	風呂、トイレ、台所、冷蔵庫、洗濯室（全自動洗濯機、乾燥機）、リビング（談話室）	風呂、トイレ、台所、冷蔵庫、洗濯室（全自動洗濯機、乾燥機）、リビング（談話室）	食堂、交流室、面会室、洗濯室（コインランドリー）、自動販売機コーナー	ラウンジ、面会室、洗濯室（コインランドリー）、倉庫、トイレ、自動販売機コーナー
1ヶ月あたりの概算経費	約25,500円 寄宿料:18,000円 光熱水費:約7,500円 （共同負担分を含めた個人負担額）	約11,000円 寄宿料:4,300円 光熱水費:約6,700円 （共同負担分を含めた個人負担額）	約19,500円 寄宿料:12,000円 光熱水費:約7,500円 （共同負担分を含めた個人負担額）	約33,000円~62,700円 寄宿料:27,000円 光熱水費:約6,000円 食費（希望者）:29,700円	約25,000円 寄宿料:18,000円 光熱水費:約7,000円

※学生寮のデータは、令和3年度のものです。※寄宿料（月額）に食費や光熱水費等は含まれておりません。※学生寮はすべて個室です。※白楊寮では希望者のみ朝夕の食事を提供（食費別途）。
【入寮者の募集時期／各寮とも4月からの入寮に合わせて毎年2月以降（欠員が生じた場合はその都度入寮募集）、白楊寮は前年度4月以降】

寮に関する
Q&Aは
こちらから

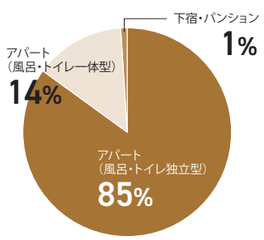
準学生寮

準学生寮とは、山形県、山形市、山形県住宅供給公社（以下「公社」）、山形大学、東北芸術工科大学が連携して、山形市の中心市街地の空き家･空きテナントを学生用シェアハウス等にリノベーションし、公社が管理する賃貸住宅です。現在、準学生寮は、山形大学の小白川キャンパスが所在する山形市の5か所に設けられています。

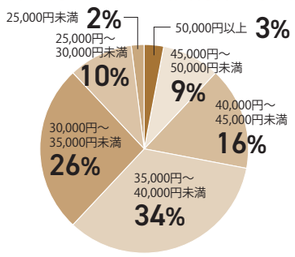
準学生寮の
詳細は
こちらから

アパートでのひとり暮らし

山形大学生のアパートの内訳



山形大学生が住む賃貸物件の家賃帯



※山形大学生活協同組合調べ（2024年）

アパート費用（月平均）	
家賃	約37,000円
敷金	家賃の1～2ヶ月
礼金	家賃の0～1ヶ月
仲介手数料	家賃の0～1ヶ月

光熱水費（月平均）	
電気代	約5,900円
ガス代	約5,200円
水道代	約3,300円
インターネット	無料～約4,000円

アパート探しや新生活準備は山形大学生協で

山形大学生協では、山大生の皆さんが充実した大学生活を送れるよう、現役山大生である先輩アドバイザーと生協職員が協力して新生活準備をサポートしています。お部屋探し、家具や教材の購入、大学生協･共済等の加入手続を行えます。現役山大生の話を聴きながら新生活準備を行うことで、実際の大学での生活をイメージできます。

アパートを探す

山形大学生活協同組合
TEL:023-641-4380
e-mail:ymgt.sumai@univ.coop

アパートなどを探す

山形 宅建 検索

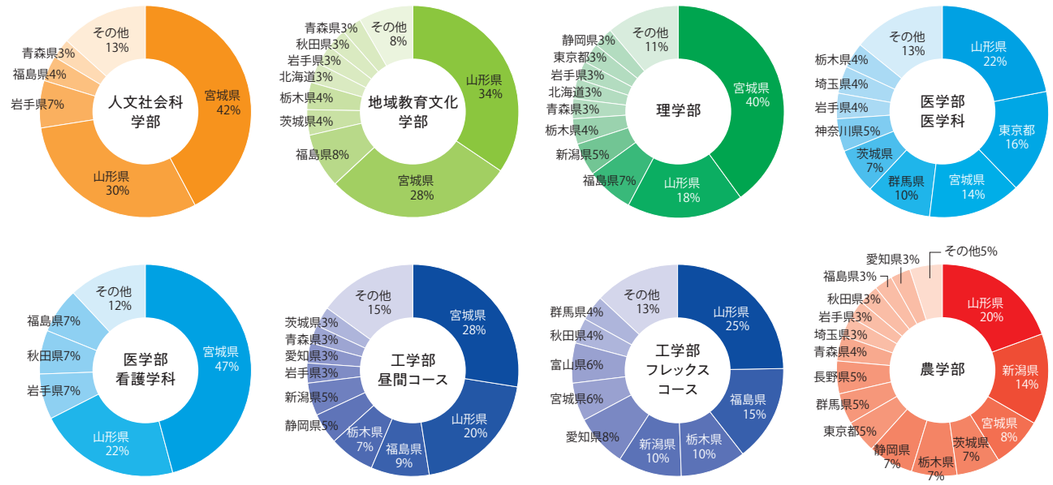
山形県宅地建物取引業協会

志願者数・入学者数

学部別

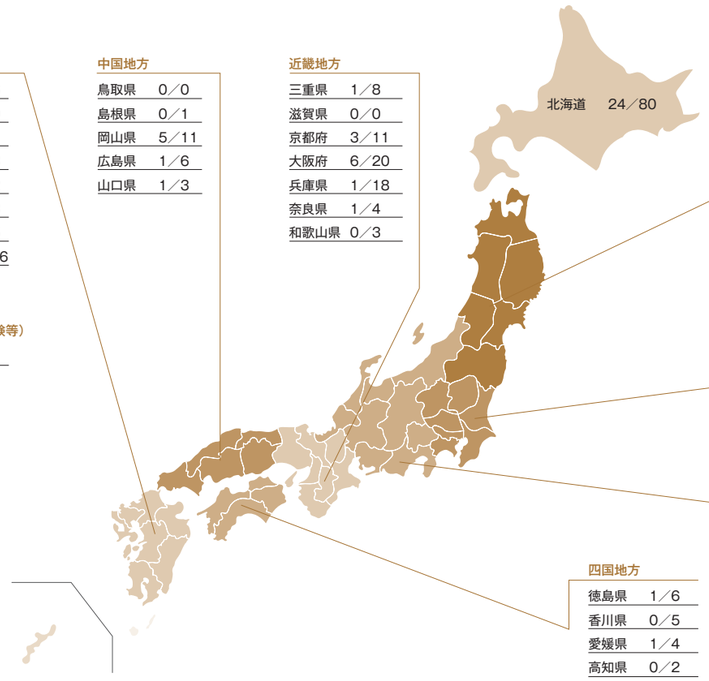
合計 入学者数 1,682人／志願者数 4,548人
※社会人と外国人留学生を除く。

2024年度における各学部への入学者数の上位県です。



都道府県別

2024年度における都道府県別の入学者数と志願者数です。（都道府県　入学者数／志願者数）



九州地方

福岡県	1／6
佐賀県	0／0
長崎県	0／1
熊本県	2／3
大分県	2／2
宮崎県	2／3
鹿児島県	2／5
沖縄県	2／16

その他（認定試験等）

1／15

中国地方

鳥取県	0／0
島根県	0／1
岡山県	5／11
広島県	1／6
山口県	1／3

近畿地方

三重県	1／8
滋賀県	0／0
京都府	3／11
大阪府	6／20
兵庫県	1／18
奈良県	1／4
和歌山県	0／3

北海道　24／80

四国地方

徳島県	1／6
香川県	0／5
愛媛県	1／4
高知県	0／2

東北地方

青森県	47／99
岩手県	66／168
宮城県	491／1,242
秋田県	39／99
山形県	393／999
福島県	115／307

関東地方

茨城県	50／153
栃木県	87／205
群馬県	35／99
埼玉県	22／93
千葉県	12／45
東京都	49／191
神奈川県	15／71

北陸･中部･東海地方

新潟県	75／245
富山県	5／18
石川県	6／11
福井県	1／4
山梨県	3／6
長野県	22／52
岐阜県	6／11
静岡県	54／115
愛知県	32／82

令和6年度 入学試験実施状況

（2024年4月1日現在）

総合型選抜Ⅰ

学部	学科	コース	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率
人文社会科学部	人文社会科学科	グローバル・スタディーズコース	4	18(12)	18(12)	4(3)	4(3)	4.5
地域教育文化学部	地域教育文化学科	文化創生コース	14	38(21)	38(21)	16(11)	16(11)	2.7
工学部	システム創成工学科（フレックスコース）		5	8(0)	8(0)	4(0)	4(0)	1.6
合　計			23	64(33)	64(33)	24(14)	24(14)	2.8

総合型選抜Ⅱ

学部	学科	コース	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率
工学部	高分子・有機材料工学科		6	17(4)	17(4)	10(3)	10(3)	2.8
	化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース	3	2(1)	2(1)	2(1)	2(1)	0.7
		バイオ化学工学コース	3	10(8)	10(8)	4(2)	4(2)	3.3
	情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース	3	13(2)	13(2)	3(0)	3(0)	4.3
		電気・電子通信コース	3	9(0)	9(0)	3(0)	3(0)	3.0
	機械システム工学科		6	19(1)	19(1)	2(0)	2(0)	3.2
	建築・デザイン学科		2	11(6)	11(6)	3(3)	3(3)	5.5
農学部	食料生命環境学科		5	13(7)	13(7)	6(3)	6(3)	2.6
合　計			31	94(29)	94(29)	33(12)	33(12)	3.0

総合型選抜Ⅲ

学部	学科	コース	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率
地域教育文化学部	地域教育文化学科	文化創生コース	16	22(15)	22(15)	15(12)	15(12)	1.4
理学部	理学科（数学）		4	5(3)	5(3)	1(0)	1(0)	1.3
	理学科（物理学）		4	3(0)	3(0)	2(0)	2(0)	0.8
	理学科（化学）		4	4(2)	4(2)	1(1)	1(1)	1.0
	理学科（生物学）		4	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0.3
	理学科（地球科学）		4	2(0)	2(0)	1(0)	1(0)	0.5
工学部	高分子・有機材料工学科		6	3(0)	3(0)	2(0)	2(0)	0.5
	化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース	5	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0.2
		バイオ化学工学コース	5	5(2)	5(2)	1(0)	1(0)	1.0
	情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース	6	7(0)	7(0)	3(0)	3(0)	1.2
		電気・電子通信コース	6	2(0)	2(0)	2(0)	2(0)	0.3
	機械システム工学科		10	9(0)	9(0)	5(0)	5(0)	0.9
	建築・デザイン学科		2	5(2)	5(2)	1(1)	1(1)	2.5
合　計			76	69(24)	69(24)	34(14)	34(14)	0.9

学校推薦型選抜Ⅰ

学部	学科	コース	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率
人文社会科学部	人文社会科学科	グローバル・スタディーズコース	8	16(13)	16(13)	9(9)	9(9)	2.0
		総合法律コース／地域公共政策コース／経済・マネジメントコース	35	75(47)	75(47)	36(21)	36(21)	2.1
地域教育文化学部	地域教育文化学科	児童教育コース	20	53(30)	53(30)	21(13)	21(13)	2.7
		文化創生コース	10	51(36)	51(36)	10(7)	10(7)	5.1
理学部	理学科（数学）		5	14(5)	14(5)	5(2)	5(2)	2.8
	理学科（物理学）		5	9(1)	9(1)	6(1)	6(1)	1.8
	理学科（化学）		5	12(4)	12(4)	5(2)	5(2)	2.4
	理学科（生物学）		5	6(2)	6(2)	3(2)	3(2)	1.2
	理学科（地球科学）		5	5(2)	5(2)	5(2)	5(2)	1.0
工学部	高分子・有機材料工学科		30	37(10)	37(10)	37(10)	37(10)	1.2
	化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース	9	9(4)	8(3)	8(3)	8(3)	1.0
		バイオ化学工学コース	9	27(16)	27(16)	13(10)	13(10)	3.0
	情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース	10	29(6)	28(5)	16(3)	16(3)	2.9
		電気・電子通信コース	10	8(0)	8(0)	6(0)	6(0)	0.8
	機械システム工学科		24	48(3)	48(3)	33(3)	33(3)	2.0
	建築・デザイン学科		4	30(12)	30(12)	5(1)	5(1)	7.5
	システム創成工学科（フレックスコース）		5	10(2)	10(2)	7(2)	7(2)	2.0
農学部	食料生命環境学科		40	48(29)	48(29)	41(24)	41(24)	1.2
合　計			239	487(222)	485(220)	266(115)	266(115)	2.0

学校推薦型選抜Ⅱ

学部	学科	コース	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース	10	44(33)	44(30)	10(8)	10(8)	4.4
		グローバル・スタディーズコース	8	22(19)	22(19)	9(8)	9(8)	2.8
医学部	医学科		30	127(78)	126(77)	30(16)	29(16)	4.2
	看護学科		20	57(56)	56(55)	24(24)	24(24)	2.9
合　計			68	250(183)	248(181)	73(56)	72(56)	3.7

一般選抜（前期日程）

学部	学科	コース	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース	55	144(90)	126(78)	59(40)	57(38)	2.6
		グローバル・スタディーズコース	25	59(41)	50(33)	27(20)	26(19)	2.4
		総合法律コース／地域公共政策コース／経済・マネジメントコース	115	195(73)	193(71)	124(47)	120(46)	1.7
地域教育文化学部	地域教育文化学科	児童教育コース	48	123(73)	115(68)	51(37)	51(37)	2.6
		文化創生コース	45	68(50)	62(46)	47(37)	45(36)	1.5
理学部	理学科		130	270(63)	258(59)	179(46)	168(43)	2.1
医学部	医学科		68	322(128)	271(103)	70(23)	65(20)	4.7
	看護学科		35	77(71)	48(44)	35(34)	34(33)	2.2
工学部	高分子・有機材料工学科		83	86(11)	83(11)	83(11)	78(11)	1.0
	化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース	41	59(19)	54(17)	51(15)	46(13)	1.4
		バイオ化学工学コース	41	66(43)	64(42)	47(31)	39(25)	1.6
	情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース	44	97(4)	87(3)	46(2)	46(2)	2.2
		電気・電子通信コース	44	110(7)	106(7)	57(3)	55(3)	2.5
	機械システム工学科		87	108(9)	100(9)	92(8)	85(6)	1.2
	建築・デザイン学科		17	53(21)	49(19)	18(10)	17(9)	3.1
	システム創成工学科（フレックスコース）		35	91(10)	84(10)	38(6)	32(5)	2.6
農学部	食料生命環境学科		95	184(75)	174(68)	126(49)	120(47)	1.9
合　計			1,008	2,112(788)	1,924(688)	1,150(419)	1,084(393)	2.1

一般選抜（後期日程）

学部	学科	コース	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース	10	109(70)	43(27)	14(9)	10(6)	10.9
		総合法律コース／地域公共政策コース／経済・マネジメントコース	15	127(52)	35(17)	18(8)	12(5)	8.5
地域教育文化学部	地域教育文化学科	児童教育コース	12	91(56)	21(8)	12(6)	9(5)	7.6
		文化創生コース	10	88(63)	21(13)	13(10)	12(9)	8.8
理学部	理学科		30	89(23)	89(23)	30(6)	19(3)	3.0
医学部	医学科		15	318(121)	91(39)	22(9)	18(7)	21.2
	看護学科		5	72(68)	16(14)	5(5)	2(2)	14.4
工学部	高分子・有機材料工学科		10	51(8)	11(1)	11(1)	10(0)	5.1
	化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース	10	59(16)	14(7)	14(7)	13(6)	5.9
		バイオ化学工学コース	10	53(34)	16(11)	16(11)	12(9)	5.3
	情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース	10	49(4)	20(2)	11(0)	7(0)	4.9
		電気・電子通信コース	10	51(5)	20(2)	16(2)	14(2)	5.1
	機械システム工学科		10	55(7)	10(2)	9(2)	6(1)	5.5
	建築・デザイン学科		5	54(27)	21(10)	9(5)	6(3)	10.8
	システム創成工学科（フレックスコース）		5	124(18)	39(4)	10(1)	9(1)	24.8
農学部	食料生命環境学科		25	82(46)	82(46)	25(13)	10(5)	3.3
合　計			192	1,472(618)	549(226)	235(95)	169(64)	7.7

私費外国人留学生入試

学部	学科	コース	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率
人文社会科学部	人文社会科学科	人間文化コース	5	12(6)	10(6)	5(4)	2 (2)	2.4
		総合法律コース／地域公共政策コース／経済・マネジメントコース	若干名	14(9)	11(7)	3(3)	0 (0)	―
地域教育文化学部	地域教育文化学科	児童教育コース	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	―
		文化創生コース	若干名	4(3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	―
理学部	理学科		5	23(5)	23(5)	11(3)	5(2)	4.6
医学部	医学科		若干名	2 (1)	2 (1)	2 (1)	1 (0)	―
	看護学科		若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	―
工学部	高分子・有機材料工学科		16	2(0)	2(0)	2(0)	2(0)	―
	化学・バイオ工学科	応用化学・化学工学コース		2(2)	2(2)	2(2)	1(1)	―
		バイオ化学工学コース		1(0)	1(0)	0 (0)	0 (0)	―
	情報・エレクトロニクス学科	情報・知能コース		17(2)	17(2)	6(0)	3 (0)	―
		電気・電子通信コース		4(0)	4(0)	2(0)	2(0)	―
	機械システム工学科			13(1)	13(1)	5(0)	1(0)	―
	建築・デザイン学科			6(1)	6(1)	1 (0)	0 (0)	―
農学部	食料生命環境学科		若干名	9(4)	9(4)	4(2)	3(1)	―
合　計			―	109(34)	100(29)	43(15)	20(6)	―

※入学者の国別内訳:中国13名、韓国3名、マレーシア3名、ベトナム1名
※（　）内:女子で内数　※志願倍率:志願者数÷募集人員（小数点以下第2位で四捨五入）

MESSAGE

変革の時代を生きる山形大学の学び

山形大学長

玉手 英利

山形大学の歴史は、いまから146年前の明治11年に開校した山形県師範学校までさかのぼります。この年は、西南戦争が終わった翌年で、日本が明治維新の動乱から近代国家の建設へと歩み始めた時代でした。その後、明治から昭和の時代にかけて山形県内で設置された5つの高等教育機関ー米沢工業専門学校、山形高等学校、山形師範学校、山形青年師範学校、山形県立農林専門学校ーを母体として、山形大学はいまから75年前、日本が第二次世界大戦の惨禍から復興を始めた昭和24年に開学しました。

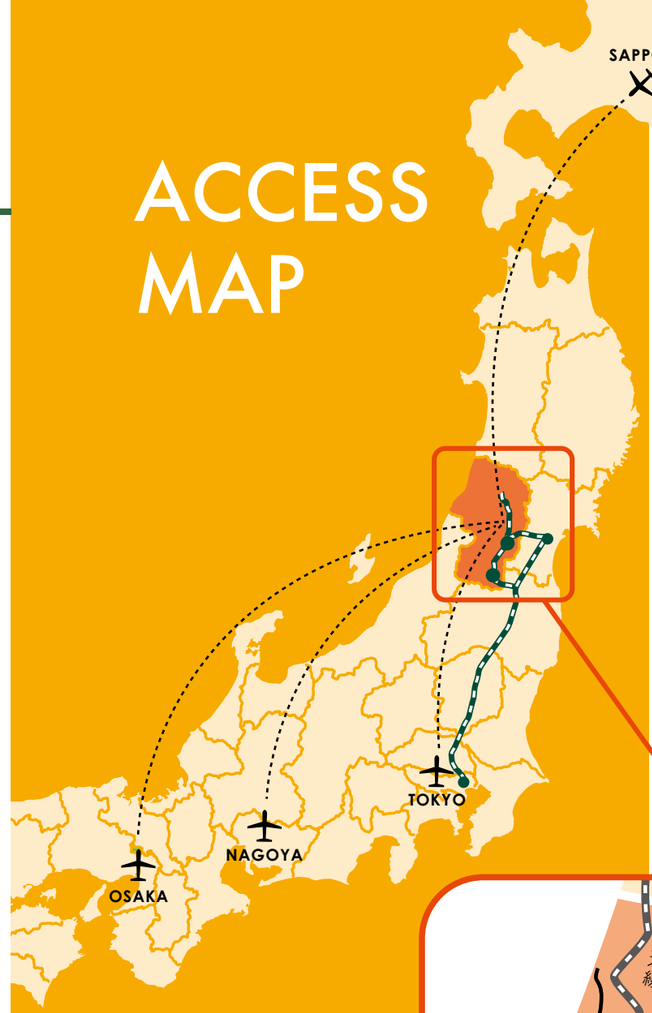
山形大学と、その母体となった高等教育機関は、いずれも社会が大きく変わる時期に生まれ、新たな時代を担う有為の人材を世に送り出してきました。いまでは、山形大学は6学部、6研究科を擁する東日本有数の総合大学として大きく発展し、10万人を超える卒業生が社会の様々な場で活躍しています。また、2025年4月には、第7の新たな学部相当組織として、デジタルを活用した新たな文理横断学位プログラムを導入した「社会共創デジタル学環（仮称）（学部等連携課程）」、さらに大学院課程においても南東北地域のデジタル人材育成の中核を目指し、高度情報専門人材養成を大幅に拡充すべく大学院理工学研究科「数理情報システム科学専攻（仮称）」を設置する予定です。

いま、私たちの社会は産業構造と自然環境が急速に変化する予測不能で不確実な時代を迎えています。経済のグローバル化が進む一方で、ウクライナやパレスチナで起こっている戦争は、人々の孤立や社会の分断を引き起こし、世界を一層不安定なものにしています。一方、人工知能（AI）、ロボットなどの先端技術によって、人口減少をはじめとする様々な社会課題が克服される明るい未来の到来も期待されています。

このような変革の時代に、山形大学で学ぶ学生の皆さんには、社会がどのように変化しても自分らしく生きる力を身に付けてほしいと願っています。大学生活で様々なことに挑戦して経験を積み、自らの価値観や信念を客観的な知識と結びつけて深めることで、世の中に溢れる不確かな情報に惑わされずに、自分が望む生き方を実現することを期待しています。

山形大学では、激動する社会で明るい未来を築くために、学生と教職員を合わせて約1万人もの人々が、3つの基本使命「地域創生」、「次世代形成」、「多文化共生」のもとで、教育・研究・社会連携に全力を挙げて取り組んでいます。キャンパスで活躍する学生の姿と大学の様々な活動を、この大学案内2025でご紹介します。

ACCESS MAP

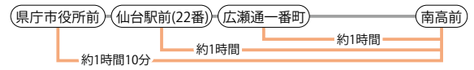


山形市へのアクセス

仙台から通う学生もたくさんいます！

- 札幌から山形　［飛行機］約1時間20分
- 仙台から山形　［電車］約1時間15分
  ［高速バス］約1時間（約15分間隔で運行）

仙台からの所要時間と運賃



※南高前バス停から山形大学小白川キャンパスまで徒歩約7分

山形～仙台間の運賃

片 道	1,000円	2回券	1,800円	6回券	5,100円
通学定期券（1ヶ月）	27,000円	通学定期券（3ヶ月）	76,950円		

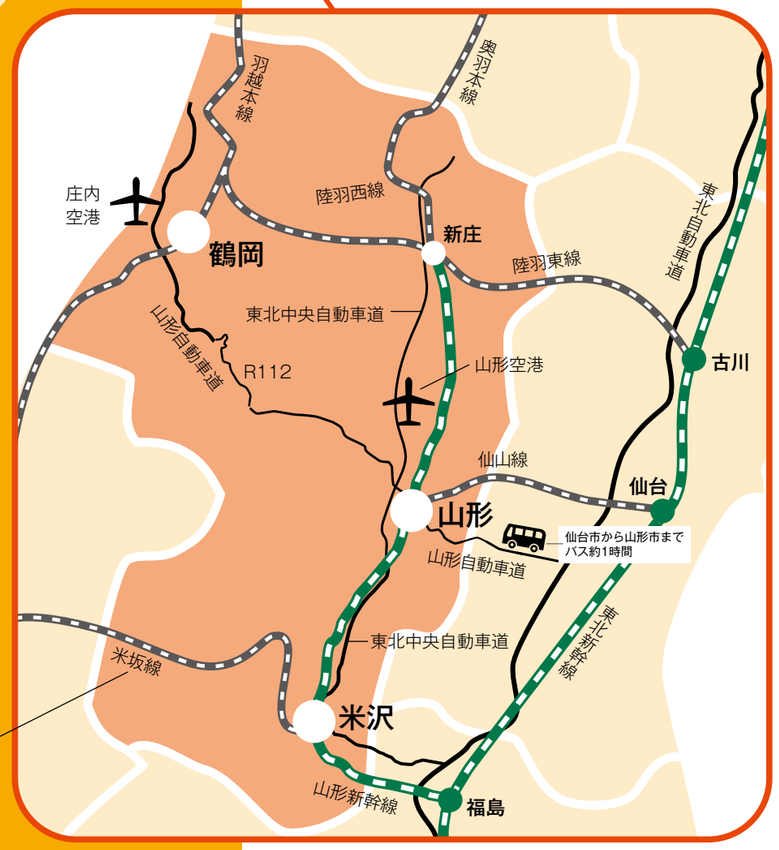
※最新の状況については宮城交通または山交バスのホームページ等でご確認ください。

- 東京から山形　［飛行機］約1時間［新幹線］約2時間40分
- 名古屋から山形　［飛行機］約1時間5分
- 大阪から山形　［飛行機］約1時間15分

※空港から山形駅までシャトルバスで約35分

山形市から各キャンパスへのアクセス

- 山形から米沢
  ［新幹線］約35分［電車］約45分［車］約1時間
- 山形から鶴岡
  ［高速バス］約2時間［車］約1時間30分



JR米坂線は2022年に発生した大雨の影響で、一部区間で代行バスによる輸送を実施しております。詳しくはJR東日本のHPでご確認ください。